

令和6年度 第2回 朝日地域振興懇談会

日 時 令和7年3月17日（月）

午後6時30分開会

場 所 朝日中央コミュニティセンター
多目的研修室

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 報 告

（1）令和6年度第1回朝日地域振興懇談会での意見への対応について 資料1

（2）朝日地域における公共交通の再編について 資料2

（3）雪に関するアンケート調査の結果について 資料3

4. 懇 談

（1）第2次鶴岡市総合計画後期計画における朝日地域の施策の成果指標
（K P I）の検証について 資料4

（2）令和7年度 朝日庁舎主要事業について 資料5～資料10

（3）その他

5. そ の 他

6. 閉 会

令和6年度第1回朝日地域振興懇談会での意見への対応について

●委員（質問）

消防団や自主防災組織で管理している消火ホースが痛んでいたり、消火ホースの乾燥塔が使えない状態になっていたりする。これらの更新費用について、市の考え方は。

■朝日庁舎総務企画課回答

消防団の消火ホースは基準数を確保していますので、傷んだホースについては修理や交換を行います。

自主防災組織の消火ホースはコミュニティ助成を活用し更新をお願いします。毎年4月に開催している自治会長会議で事業内容を紹介しています。

乾燥塔の不具合については市で修繕しますので、消防分署に相談してください。

●委員（意見）

笹巻づくりや、その笹の葉採りに関連して、山の恵みを定期的な取引きにつなげられないものかと考えている。笹巻に限らず、山菜の塩漬け方法など意外と知られていないことを市内の料理店などに伝承する場を設けてみるのはいかがか。そうすることで、市街地の料理店、料理人と生産者を結び付け、産直の売上につながることも期待できる。

■朝日庁舎産業建設課回答

山の恵み産地化事業補助金などを活用しながら、特産品の材料となる農林産物の栽培講座や体験事業、ふるさと納税への特産品の出品を行い、引き続き特産品のPRを行いたいと考えています。

また、食文化創造都市推進課と連携を図り、笹巻などの特産品の伝承について検討していきたいと考えています。

●委員（意見）

朝日地域は雪が多く、屋根の雪下ろしなど雪に対する作業が大変である。
雪に関する高齢者への支援として、非課税世帯を対象とした屋根の雪下ろしに対する助成はあるが、助成対象は居住している家屋のみと認識している。
朝日地域は市内と比較し雪の量が全く違う。転出の原因が雪ということも考えられる。このことを理解していただき、居住している家屋のみならず、蔵、車庫なども含めた雪下ろしの補助、助成ができないか検討いただきたい。

■朝日庁舎市民福祉課回答

本事業は、高齢者世帯等低所得世帯に対する支援事業の一つとして実施していることから、「市民税非課税世帯」を対象としています。国・県が実施している低所得世帯向けの施策や、本市で実施している低所得世帯に関する他の補助制度も「市民税非課税世帯」を対象としていることから、雪下ろし費用助成の対象のみを緩和することは難しいと考えています。

対象家屋については雪による倒壊など最悪の事態を避け、社会生活の安定を図ることがこの制度の趣旨となっておりますので、現に居住する住宅を対象としております。

●委員（意見）

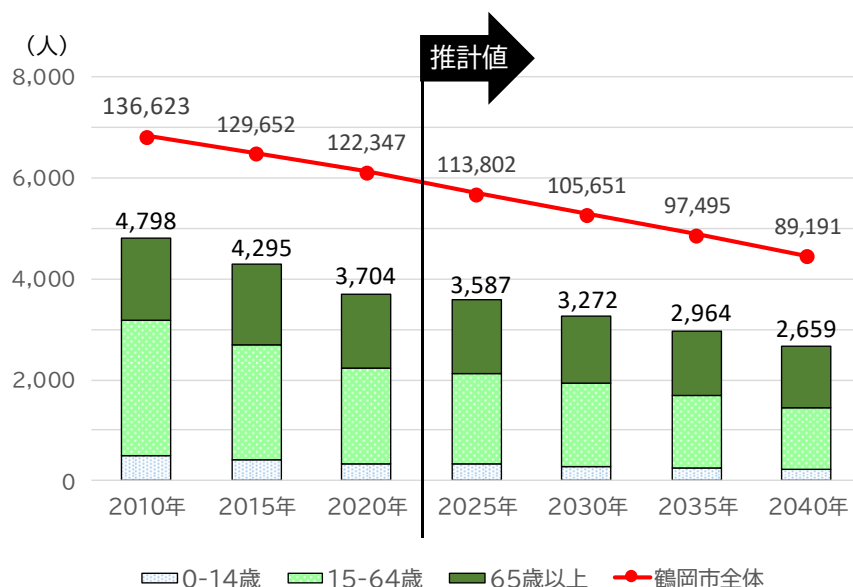
計画の基本は人口であり、地域の活性化の基本でもあると考えている。鶴岡市総合計画後期基本計画の終期である 2028 年に、朝日地域の人口が何人になるかといった資料が欲しかった。

■朝日庁舎総務企画課回答

鶴岡市土地利用構想等策定支援業務報告書（令和 5 年 3 月）によると、朝日地域における 2025 年の人口推計値は 3,587 人、2030 年は 3,272 人となっています。

鶴岡市朝日地域の人口の推移

【R5.3月 鶴岡市土地利用構想等策定支援業務報告書より】



出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

市では、令和 6 年度中に公表する山形県の新しい人口ビジョンを踏まえ、現在の社会情勢や市の施策等を勘案した人口ビジョンの見直しを、令和 7 年度に行う予定です。

●委員（意見）

湯殿山スキー場は日本でもトップクラスの整備環境、整備機械は揃っているが、フラットなバーンの圧雪が粗く、圧雪・整地技術は整っていないと感じる。

R天国も素晴らしいが、スキー場のベースとなる平らなバーンのコンディションをもう少し綺麗に圧雪していただきたい。初心者コースこそ大事だと考えており、けがの予防にもつながる。小学生が10年後20年後に大人になってスキー場に帰ってきてくれるような、そんなスキー場になってほしい。

■朝日庁舎産業建設課回答

スキー場利用者や関係者とは意見交換の場を設け、情報共有を図っております。圧雪に関するご意見についても情報共有させていただきます。令和6年度は、6月20日に湯殿山スキー場活用懇談会、7月19日に湯殿山スキー場を中核とした観光振興検討会、9月12日にR天国湯殿山スキー場等振興懇談会を開催しました。

会議では、宿泊の受け入れ態勢や人員確保等に対する意見があり、今後対応できるものから取り組んでいきます。また、来年度も意見聴取の会議を開催する予定です。

令和7年7月1日から変わります

1. 交通再編案の概要

令和7年6月末で庄内交通路線バスの「上田沢線」と「大網線」が廃止されることに伴い、廃止路線の代替となる路線定期型交通の「あさひバス」、朝日地域市営バスの見直しとなるデマンド型交通の「あさひデマンドカー」の実証運行を令和7年7月1日から開始します。

①実証運行期間：令和7年7月1日（火）からおおむね3年間

②運営主体：朝日地域公共交通運営協議会

③運行体制：交通事業者による委託運行

④運行財源：市補助金及び世帯負担金（200円/年）※世帯負担金は令和8年度から徴収予定

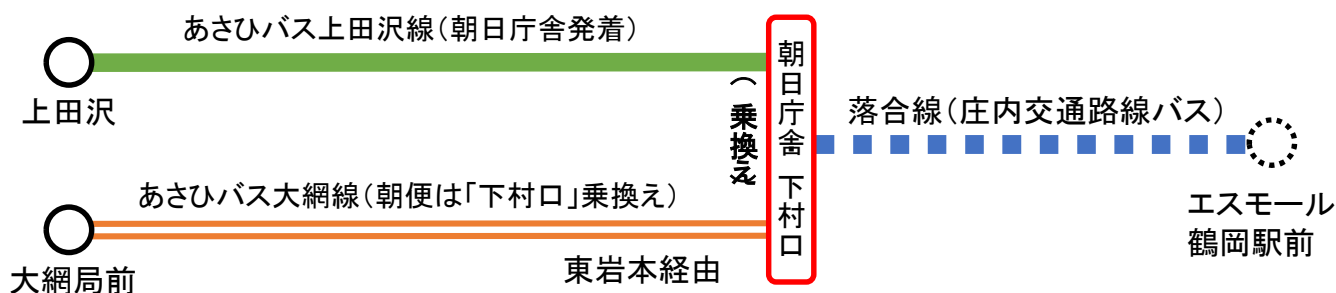
2. 路線バス「上田沢線」と「大網線」の代替案 「あさひバス(9人乗り)」

※主に高校生の通学で利用されることから、平日の朝と夕方に1便ずつ運行予定です。

※路線バスの停留所と運行ルートを引き継いだバスです。どなたでも利用できます。

※鶴岡市街地、櫛引地域に行く場合は「朝日庁舎又は下村口」で乗換えが必要です。

①運行ルート



②運行時刻

●上田沢線…平日のみ1日1往復

【朝：庁舎行き】 上田沢（6時20分発）→庁舎（6時40分着） …乗換… 落合線（庁舎6時47分発）

【夕：上田沢行き】 落合線（庁舎19時14分着） …乗換… 庁舎（19時20分発）→上田沢（19時43分着）

●大網線…平日のみ1日1往復

【朝：下村口行き】 大網局前（6時25分発）→下村口（6時43分着） …乗換… 落合線（下村口6時52分発）

【夕：大網局前行き】 落合線（庁舎19時14分着） …乗換… 庁舎（19時20分発）→大網局前（19時42分着）

③運賃

※市営バス料金を参考

5km未満	： 100円
5～10km未満	： 200円
10km以上	： 300円

<上田沢線の例>

庁舎～上砂川	： 100円
庁舎～尾浦橋	： 200円
庁舎～上田沢	： 300円

<大網線の例>

庁舎～かみの	： 100円
庁舎～月山あさひ博物館	： 200円
庁舎～大網局前	： 300円

3. 市営バス「大鳥線」、「田麦俣線」の見直案「デマンドカー(4人乗り)」

※事前予約により自宅前から乗車できます。帰りも自宅前までお送りします。

※朝日地域に居住している方で、あらかじめ会員登録が必要です。

※乗降りする場所は、自宅以外は指定されています。

①利用方法

○会員登録…利用希望の方は、朝日庁舎またはコミュニティセンターで会員登録し会員証を発行します。

○予約…利用の2日前までに、会員番号、氏名、利用日時、乗る場所、降りる場所、帰りの時間を運行業者に、電話またはFAXで連絡します。

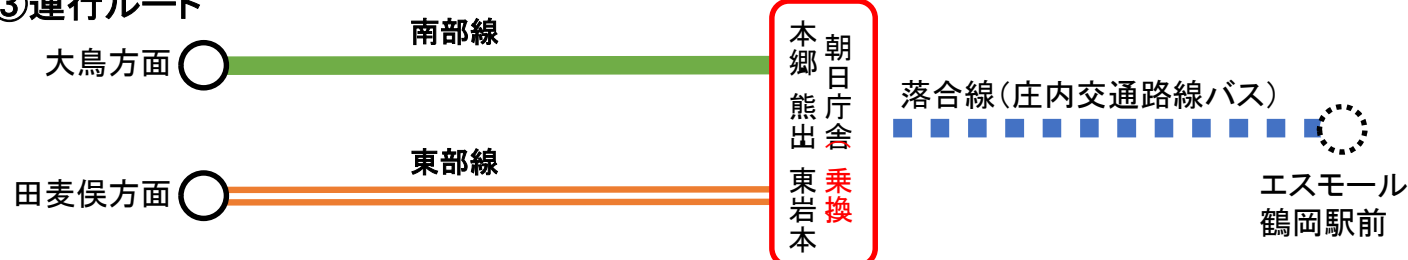
○乗車…予約した時間、乗る場所で待っていただき、迎える車両に乗車します。

○降車・支払い…予約した降りる場所に到着後、運賃を支払い降車します。

②乗降指定場所(19か所)

中央地区(10か所)	朝日庁舎、中央コミセン、かたくり温泉ぼんぼ、産直あさひ・ゲー 朝日スポーツセンター、Aコープあさひ店、高速道路バスストップ JA庄内たがわ朝日支所、朝日郵便局、羽前本郷郵便局
東部地区(4か所)	大網地区地域交流センター、大網診療所、大網郵便局、旧遠藤家住宅
南部地区(5か所)	南部コミセン、上田沢診療所(南出張所)、大泉郵便局、タキタロウ館、大鳥自然の家

③運行ルート



④運行時刻

●南部線（大鳥方面）…平日のみ1日3往復

【庁舎方面】大鳥出発時刻（1便：9時、2便：13時15分、3便：15時45分）※1便は落合線に接続

【大鳥方面】庁舎出発時刻（1便：8時、2便：12時15分、3便：14時45分）※2便と3便は落合線から接続

●東部線（田麦俣方面）…平日のみ1日3往復

【庁舎方面】田麦俣出発時刻（1便：9時15分、2便：13時、3便：15時30分）※1便は落合線に接続

【田麦俣方面】庁舎出発時刻（1便：8時30分、2便：12時15分、3便：14時45分）※2便と3便は落合線から接続

⑤運賃

出発 \ 行先	中央地区	東部地区	南部地区
中央地区	200円	400円	400円
東部地区	400円	200円	400円
南部地区	400円	400円	200円

4. 割引制度

【半額】①障害手帳をお持ちの方、②小学生

【無料】①小学生未満（保護者の同伴必要）、②庄内交通が発行している通勤・通学定期券やゴールドパス、運転免許返納者割引定期券をお持ちの方

③大網・上田沢診療所を利用の方（デマンドカーのみ、利用者証の提示が必要です。）

雪に関するアンケート調査結果（地区別集計）

- 実施期間：令和6年12月～令和7年1月
○ 調査方法：自治会長にアンケート用紙の配布と回収を依頼
○ 回答者数：468名（回答率 41.5%）
※いずれの選択肢にも回答がなかった回答は集計していないため、合計が含まない場合があります。

問1-1【地区別の回収率】

	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	
回答数	22	71	9	123	99	35	29	80	468
回答率（世帯数比）	66.7%	57.3%	11.7%	41.0%	59.3%	21.6%	37.7%	42.3%	41.5%

問1-2【回答者男女別】

	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1 男	20	56	6	97	65	27	24	57	352
2 女	1	15	3	26	33	7	5	21	111
3 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	21	71	9	123	98	34	29	78	463

問1-3【回答者年齢別】

	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1 ～20代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 30代	1	1	0	0	0	2	0	1	5
3 40代	1	1	0	4	9	2	0	4	21
4 50代	1	7	1	17	8	4	6	7	51
5 60代	2	23	3	42	26	8	7	22	133
6 70代	6	23	4	46	47	10	11	41	188
7 80歳以上	11	16	1	13	9	8	5	5	68
合 計	22	71	9	122	99	34	29	80	466

比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1 ～20代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2 30代	4.5%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	1.3%	1.1%
3 40代	4.5%	1.4%	0.0%	3.3%	9.1%	5.9%	0.0%	5.0%	4.5%
4 50代	4.5%	9.9%	11.1%	13.9%	8.1%	11.8%	20.7%	8.8%	10.9%
5 60代	9.1%	32.4%	33.3%	34.4%	26.3%	23.5%	24.1%	27.5%	28.5%
6 70代	27.3%	32.4%	44.4%	37.7%	47.5%	29.4%	37.9%	51.3%	40.3%
7 80歳以上	50.0%	22.5%	11.1%	10.7%	9.1%	23.5%	17.2%	6.3%	14.6%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

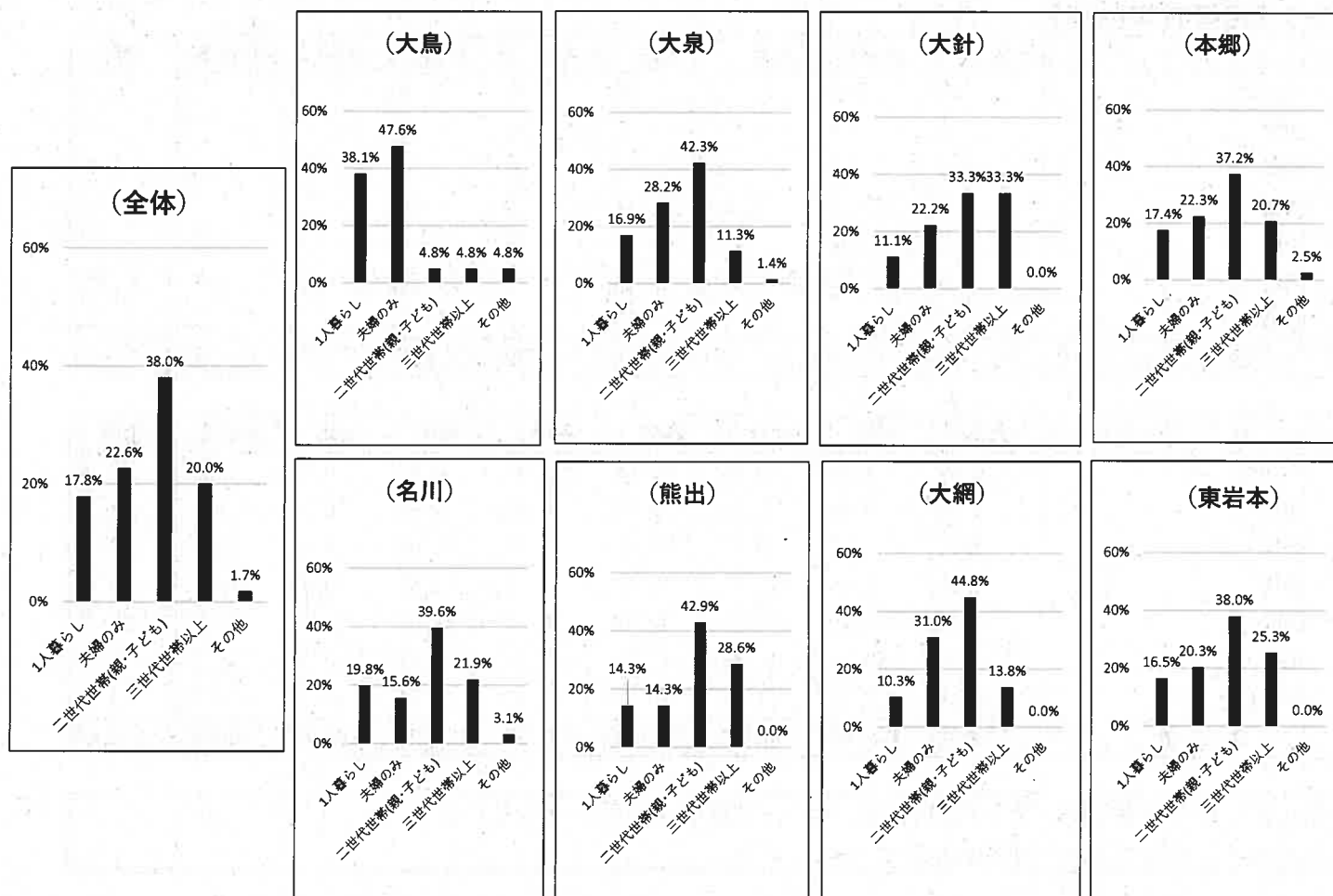
- ・全地区とも回答者年齢が多いのは70歳以上で、地区による偏りは少ない。
- ・大鳥地区は回答者の50%が80歳以上となっている。

問1-4【世帯構成】

	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1 1人暮らし	8	12	1	21	19	5	3	13	82
2 夫婦のみ	10	20	2	27	15	5	9	16	104
3 二世帯世帯(親・子ども)	1	30	3	45	38	15	13	30	175
4 三世帯世帯以上	1	8	3	25	21	10	4	20	92
5 その他	1	1	0	3	3	0	0	0	8
合 計	21	71	9	121	96	35	29	79	461

比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1 1人暮らし	38.1%	16.9%	11.1%	17.4%	19.8%	14.3%	10.3%	16.5%	17.8%
2 夫婦のみ	47.6%	28.2%	22.2%	22.3%	15.6%	14.3%	31.0%	20.3%	22.6%
3 二世帯世帯(親・子ども)	4.8%	42.3%	33.3%	37.2%	39.6%	42.9%	44.8%	38.0%	38.0%
4 三世帯世帯以上	4.8%	11.3%	33.3%	20.7%	21.9%	28.6%	13.8%	25.3%	20.0%
5 その他	4.8%	1.4%	0.0%	2.5%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

- ・概ね、全地域とも二世帯世帯が多く、地域毎の偏りは少ない。
- ・一方で、大鳥地区については、夫婦のみ47%、1人暮らし38%と突出している。

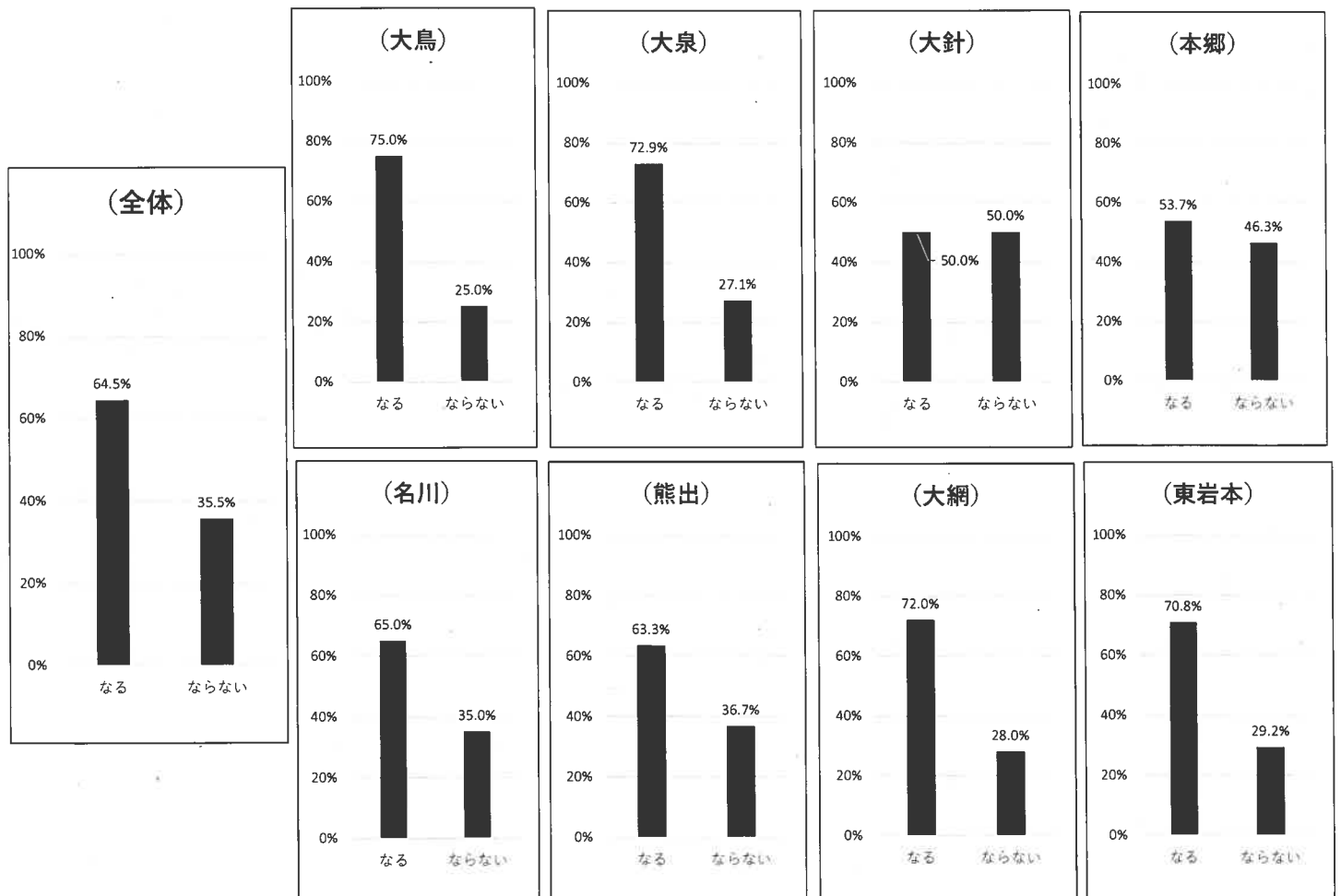


問1-4【日中に70歳以上の方のみになるか】

		大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	なる	12	43	4	58	52	19	18	46	252
2	ならない	4	16	4	50	28	11	7	19	139
合 計		16	59	8	108	80	30	25	65	391

	比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	なる	75.0%	72.9%	50.0%	53.7%	65.0%	63.3%	72.0%	70.8%	64.5%
2	ならない	25.0%	27.1%	50.0%	46.3%	35.0%	36.7%	28.0%	29.2%	35.5%
合 計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

- ・総体として、3分の2の世帯は日中に70歳以上の高齢者のみの世帯となっている。
- ・地域別では、若干ではあるが山間地域（大鳥・大泉・大網）が高い傾向となっている。

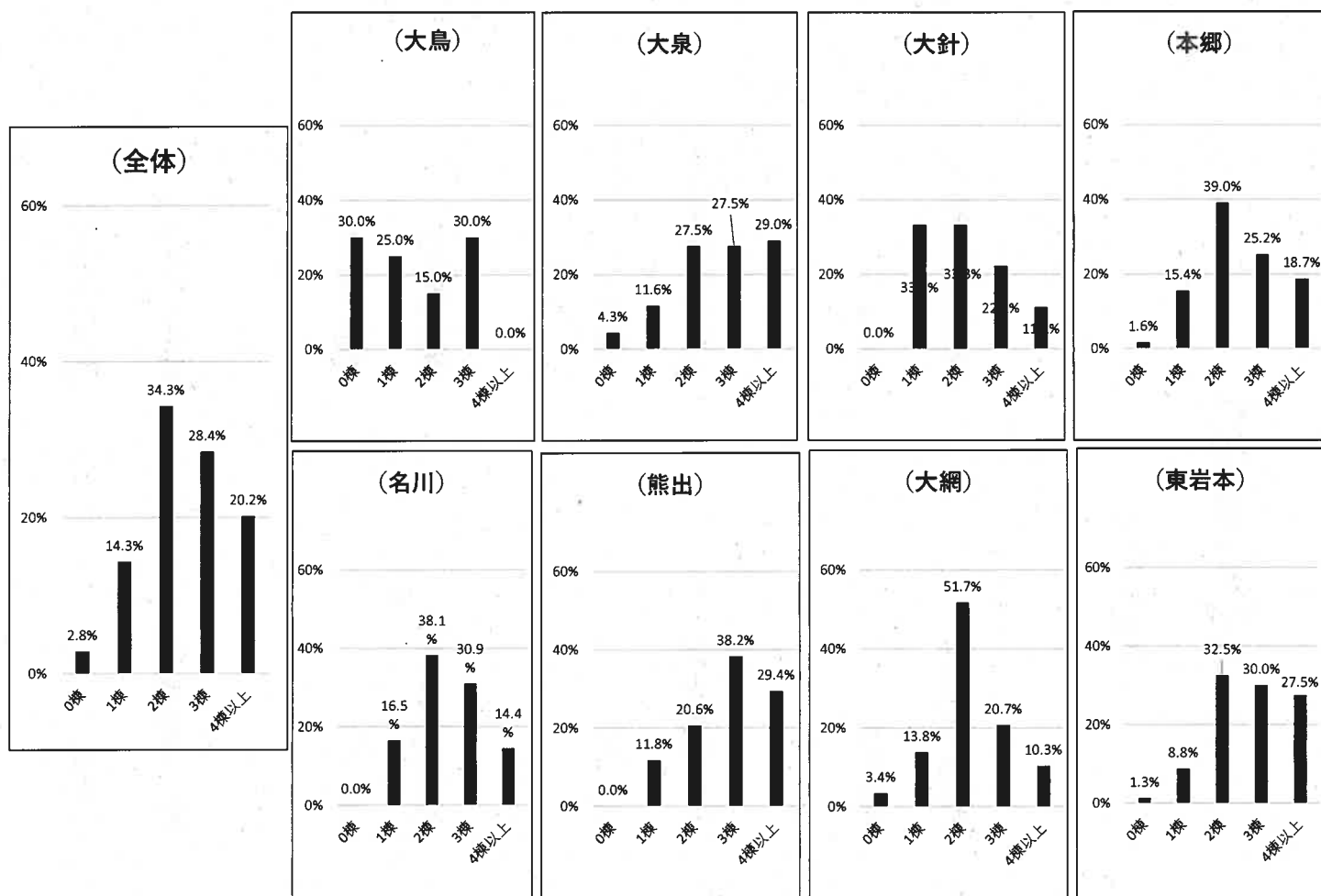


問2【雪下ろし棟数】

		大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
0	0棟	6	3	0	2	0	0	1	1	13
1	1棟	5	8	3	19	16	4	4	7	66
2	2棟	3	19	3	48	37	7	15	26	158
3	3棟	6	19	2	31	30	13	6	24	131
4	4棟以上	0	20	1	23	14	10	3	22	93
合 計		20	69	9	123	97	34	29	80	461

	比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
0	0棟	30.0%	4.3%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	3.4%	1.3%	2.8%
1	1棟	25.0%	11.6%	33.3%	15.4%	16.5%	11.8%	13.8%	8.8%	14.3%
2	2棟	15.0%	27.5%	33.3%	39.0%	38.1%	20.6%	51.7%	32.5%	34.3%
3	3棟	30.0%	27.5%	22.2%	25.2%	30.9%	38.2%	20.7%	30.0%	28.4%
4	4棟以上	0.0%	29.0%	11.1%	18.7%	14.4%	29.4%	10.3%	27.5%	20.2%
合 計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
3棟以上の%		30.0%	56.5%	33.3%	43.9%	45.4%	67.6%	31.0%	57.5%	48.6%

- ・雪下ろしをする建物が3棟以上あるとの回答は、平野部（熊出、東岩本）に多い傾向となっている。
- ・大鳥、大網の棟数比率がやや低いのは、建物の数を抑えて雪下ろしの負担を軽減しているか、落雪式屋根が多いためと思われる。

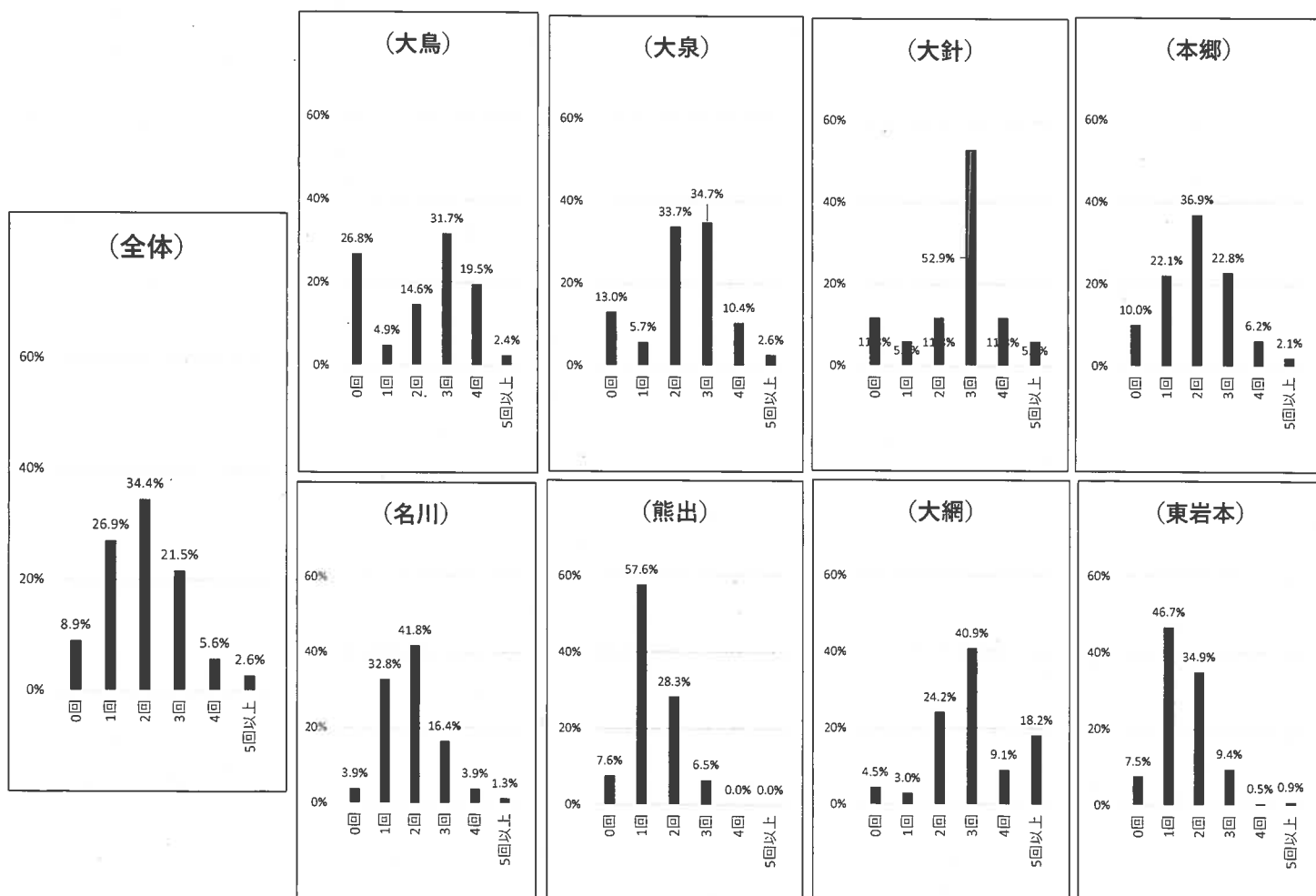


問3【雪下ろし回数（建物別の合計）】
（合計）

	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	合計
1 大鳥	11	2	6	13	8	1	41
2 大泉	25	11	65	67	20	5	193
3 大針	2	1	2	9	2	1	17
4 本郷	29	64	107	66	18	6	290
5 名川	9	76	97	38	9	3	232
6 熊出	7	53	26	6	0	0	92
7 大網	3	2	16	27	6	12	66
8 東岩本	16	99	74	20	1	2	212
合 計	102	308	393	246	64	30	1,143

	比 率	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	合計
1 大鳥		26.8%	4.9%	14.6%	31.7%	19.5%	2.4%	100.0%
2 大泉		13.0%	5.7%	33.7%	34.7%	10.4%	2.6%	100.0%
3 大針		11.8%	5.9%	11.8%	52.9%	11.8%	5.9%	100.0%
4 本郷		10.0%	22.1%	36.9%	22.8%	6.2%	2.1%	100.0%
5 名川		3.9%	32.8%	41.8%	16.4%	3.9%	1.3%	100.0%
6 熊出		7.6%	57.6%	28.3%	6.5%	0.0%	0.0%	100.0%
7 大網		4.5%	3.0%	24.2%	40.9%	9.1%	18.2%	100.0%
8 東岩本		7.5%	46.7%	34.9%	9.4%	0.5%	0.9%	100.0%
合 計		8.9%	26.9%	34.4%	21.5%	5.6%	2.6%	100.0%

・雪下ろし回数の比率が最も高いのは、地区毎に、大鳥・大泉・大針・大網が「3回」、本郷・名川が「2回」、熊出・東岩本が「1回」であり、山間部と平野部の傾向が顕著に表れている。
・大鳥地区の「0回」の比率が高いのは、落雪式屋根が多いことによるものと思われる。

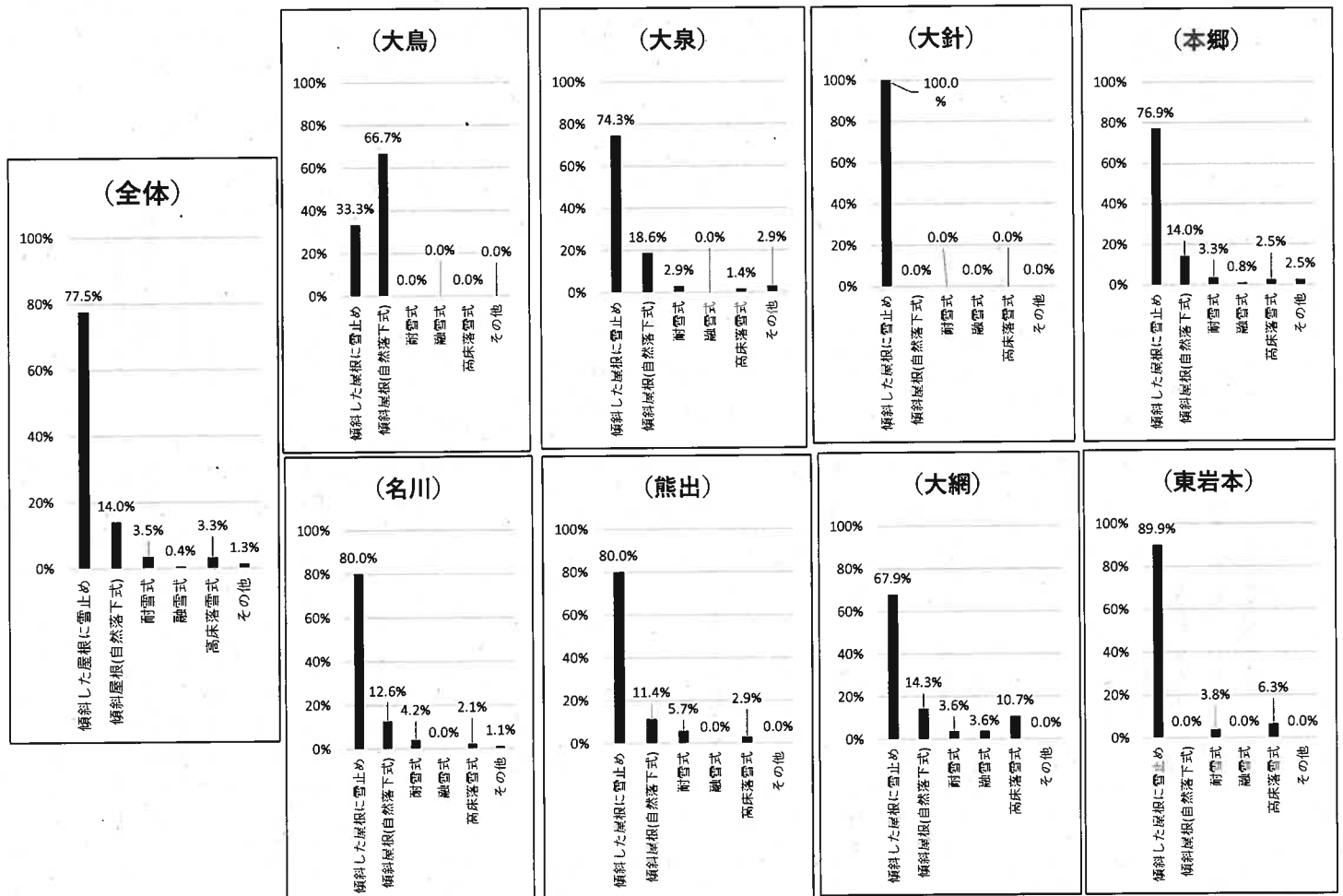


問4【屋根の形式】

	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1 傾斜した屋根に雪止め	7	52	9	93	76	28	19	71	355
2 傾斜屋根(自然落下式)	14	13	0	17	12	4	4	0	64
3 耐雪式	0	2	0	4	4	2	1	3	16
4 融雪式	0	0	0	1	0	0	1	0	2
5 高床落雪式	0	1	0	3	2	1	3	5	15
6 その他	0	2	0	3	1	0	0	0	6
合 計	21	70	9	121	95	35	28	79	458

比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1 傾斜した屋根に雪止め	33.3%	74.3%	100.0%	76.9%	80.0%	80.0%	67.9%	89.9%	77.5%
2 傾斜屋根(自然落下式)	66.7%	18.6%	0.0%	14.0%	12.6%	11.4%	14.3%	0.0%	14.0%
3 耐雪式	0.0%	2.9%	0.0%	3.3%	4.2%	5.7%	3.6%	3.8%	3.5%
4 融雪式	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.4%
5 高床落雪式	0.0%	1.4%	0.0%	2.5%	2.1%	2.9%	10.7%	6.3%	3.3%
6 その他	0.0%	2.9%	0.0%	2.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

- ・大鳥地区を除いて、各地区とも雪止めありの屋根が70～90%と高い比率となっている。
- ・大鳥地区については70%弱が落雪式屋根であり、他の地域より圧倒的に多い。
- ・朝日地域は豪雪地帯であるが、耐雪式や融雪式等の屋根の普及は進んでいない。市の補助事業はあるものの、導入費用や燃料代、電気代等のランニングコストが影響しているものと思われる。

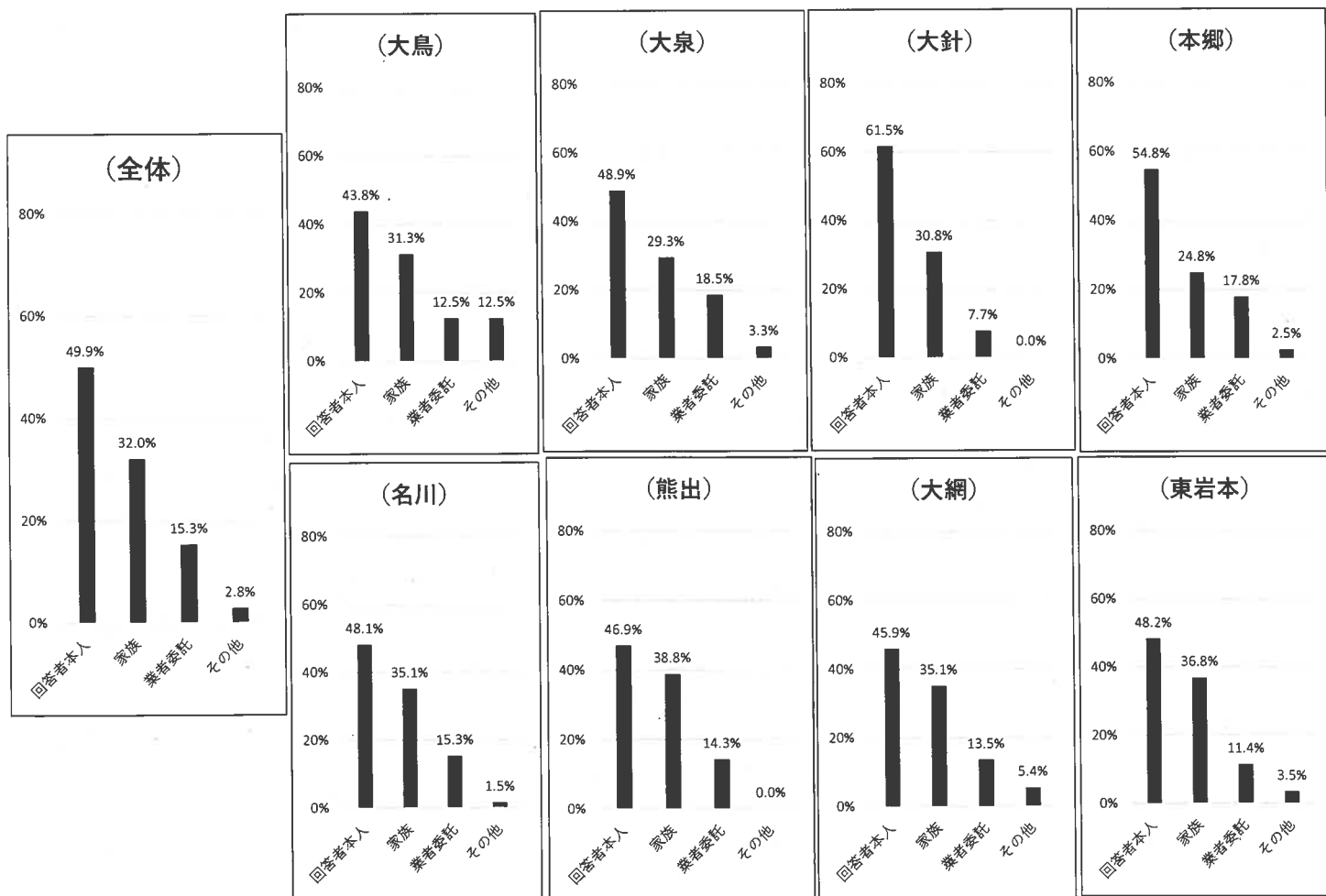


問5【雪下ろし従事者】 ※ 複数回答

	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1 回答者本人	7	45	8	86	63	23	17	55	304
2 家族	5	27	4	39	46	19	13	42	195
3 業者委託	2	17	1	28	20	7	5	13	93
4 その他	2	3	0	4	2	0	2	4	17
合 計	16	92	13	157	131	49	37	114	609

比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1 回答者本人	43.8%	48.9%	61.5%	54.8%	48.1%	46.9%	45.9%	48.2%	49.9%
2 家族	31.3%	29.3%	30.8%	24.8%	35.1%	38.8%	35.1%	36.8%	32.0%
3 業者委託	12.5%	18.5%	7.7%	17.8%	15.3%	14.3%	13.5%	11.4%	15.3%
4 その他	12.5%	3.3%	0.0%	2.5%	1.5%	0.0%	5.4%	3.5%	2.8%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

- ・雪下ろし従事者は、全地区とも本人及び家族で80%前後となっており、地区毎の偏りはない。
- ・業者委託についても、全地区ともに10～20%程度であり、地区毎の偏りはない。



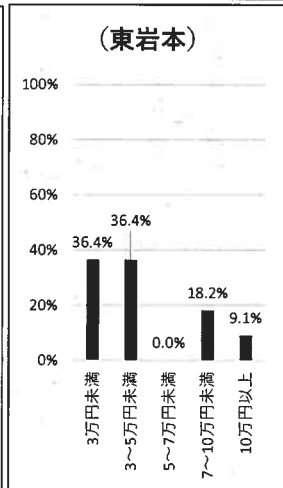
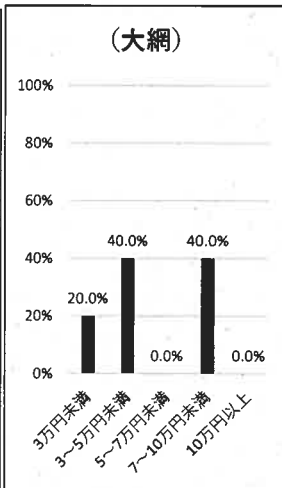
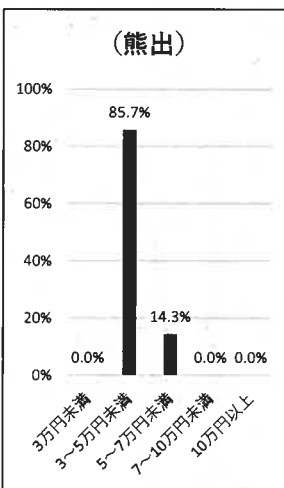
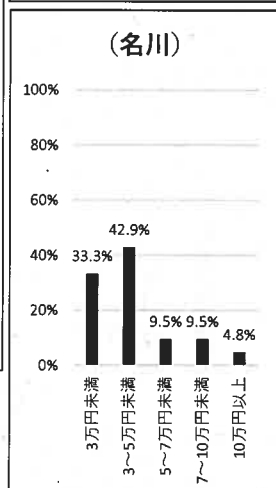
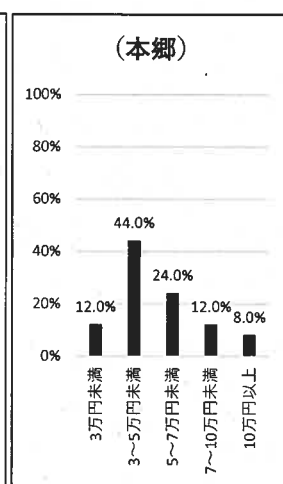
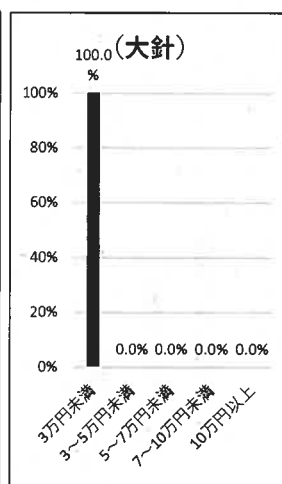
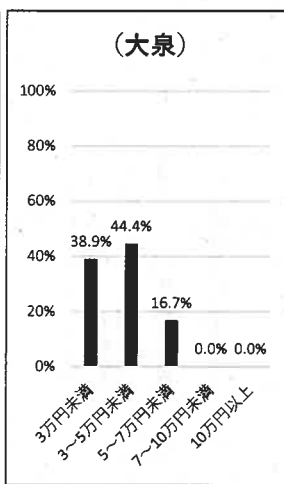
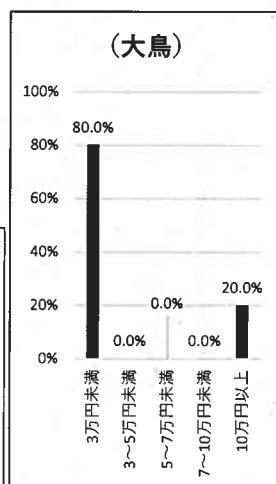
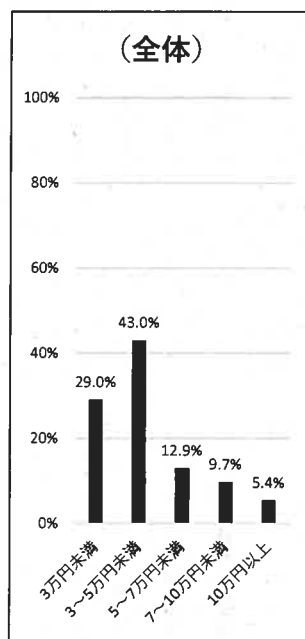
問6【屋根の雪下ろしを業者に委託した場合の経費】

		大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	3万円未満	4	7	1	3	7	0	1	4	27
2	3～5万円未満	0	8	0	11	9	6	2	4	40
3	5～7万円未満	0	3	0	6	2	1	0	0	12
4	7～10万円未満	0	0	0	3	2	0	2	2	9
5	10万円以上	1	0	0	2	1	0	0	1	5
合 計		5	18	1	25	21	7	5	11	93

	比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	3万円未満	80.0%	38.9%	100.0%	12.0%	33.3%	0.0%	20.0%	36.4%	29.0%
2	3～5万円未満	0.0%	44.4%	0.0%	44.0%	42.9%	85.7%	40.0%	36.4%	43.0%
3	5～7万円未満	0.0%	16.7%	0.0%	24.0%	9.5%	14.3%	0.0%	0.0%	12.9%
4	7～10万円未満	0.0%	0.0%	0.0%	12.0%	9.5%	0.0%	40.0%	18.2%	9.7%
5	10万円以上	20.0%	0.0%	0.0%	8.0%	4.8%	0.0%	0.0%	9.1%	5.4%
合 計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

・平均的な委託費用は3～5万円であるが、大網地区で7～10万円、また大鳥地区で10万円以上など、非常に高額な負担をしている回答があった。

・降雪の多い地区では、雪下ろし後の除排雪も業者に委託しているケースもあることから、経費が大きくなる傾向が強いと思われる。



問7【除雪作業の方法】

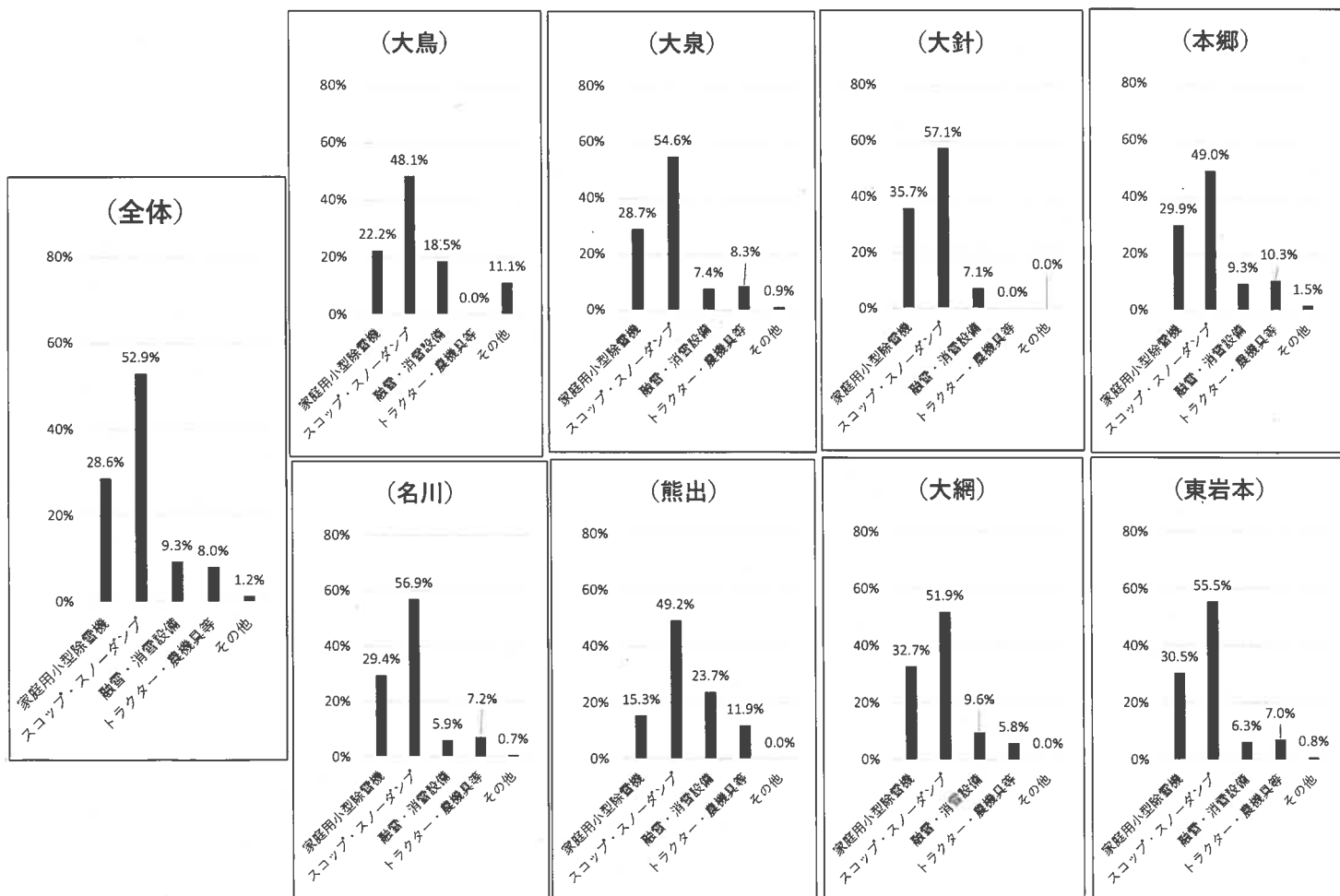
※ 複数回答

		大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	家庭用小型除雪機	6	31	5	58	45	9	17	39	210
2	スコップ・スノーダンプ	13	59	8	95	87	29	27	71	389
3	融雪・消雪設備	5	8	1	18	9	14	5	8	68
4	トラクター・農機具等	0	9	0	20	11	7	3	9	59
5	その他	3	1	0	3	1	0	0	1	9
合 計		27	108	14	194	153	59	52	128	735

	比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	家庭用小型除雪機	22.2%	28.7%	35.7%	29.9%	29.4%	15.3%	32.7%	30.5%	28.6%
2	スコップ・スノーダンプ	48.1%	54.6%	57.1%	49.0%	56.9%	49.2%	51.9%	55.5%	52.9%
3	融雪・消雪設備	18.5%	7.4%	7.1%	9.3%	5.9%	23.7%	9.6%	6.3%	9.3%
4	トラクター・農機具等	0.0%	8.3%	0.0%	10.3%	7.2%	11.9%	5.8%	7.0%	8.0%
5	その他	11.1%	0.9%	0.0%	1.5%	0.7%	0.0%	0.0%	0.8%	1.2%
合 計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

・家庭用小型除雪機の導入が30%弱となっている。トラクターによる除雪と合わせると40%弱であり、機械除雪が進んでいる状況にある。

・融雪、消雪設備については、屋根の改築同様に導入費用やランニングコストの課題がある。市の補助事業はあるものの、今後の普及は不透明な状況にある。

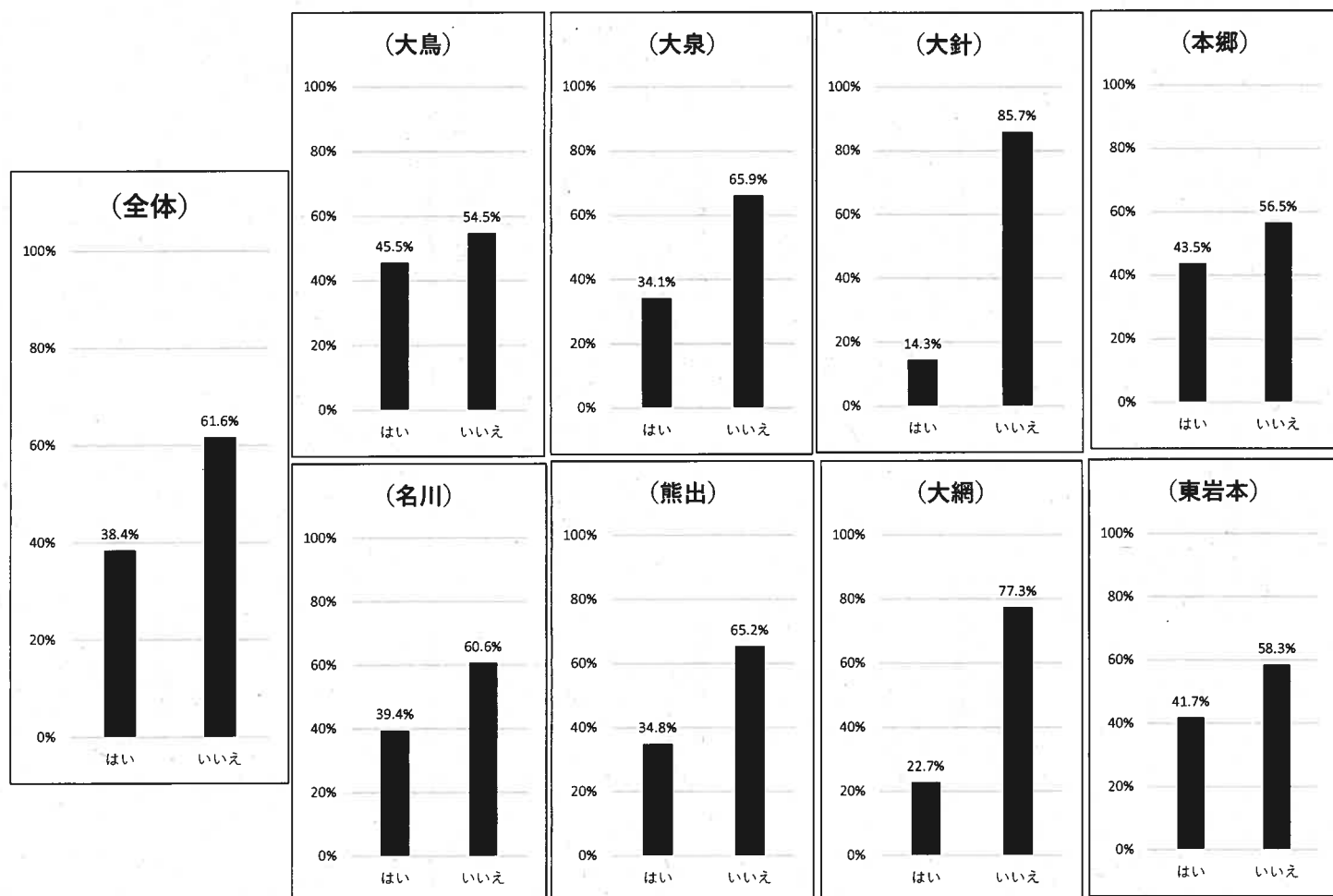


問8【屋根の雪下ろしに特化したはしごを使ってみたいか】

		大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	はい	5	15	1	37	26	8	5	25	122
2	いいえ	6	29	6	48	40	15	17	35	196
	合 計	11	44	7	85	66	23	22	60	318

	比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	はい	45.5%	34.1%	14.3%	43.5%	39.4%	34.8%	22.7%	41.7%	38.4%
2	いいえ	54.5%	65.9%	85.7%	56.5%	60.6%	65.2%	77.3%	58.3%	61.6%
	合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

- ・「使ってみたい」との回答が予想以上に多かった。
- ・安全な作業について関心が高くなっているものと思われる。



問9【雪の大変さ】

※ 5つまで複数回答

		大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	玄関前・車庫前の雪かき	11	38	3	75	59	22	17	50	275
2	屋根の雪下ろし	11	56	8	99	89	33	28	68	392
3	除雪した雪の置き場所	4	10	1	31	28	8	3	18	103
4	屋根から下ろした雪の処理(落雪式屋根含む)	11	44	6	77	55	15	20	42	270
5	公道や施設駐車場の除雪作業	2	3	1	6	2	7	1	9	31
6	雪の重みによる家屋の倒壊などの危険性	5	23	2	42	46	18	12	34	182
7	吹雪の危険性(視界不良や吹きだまり)	6	8	2	16	17	6	1	19	75
8	外出のしにくさ	5	13	0	6	13	3	1	12	53
9	建物や植木などの雪囲い	6	26	2	50	33	15	8	37	177
10	雪崩の危険性	8	7	1	2	1	3	1	2	25
11	公共交通機関の遅れ	1	2	0	2	0	0	1	2	8
12	凍結の恐れ(水道管などの設備)	11	17	2	13	17	7	7	16	90
13	落雪の危険性	4	6	2	10	7	4	6	9	48
14	凍結による危険性(歩行・運転)	10	27	2	22	30	9	10	24	134
合 計		95	280	32	451	397	150	116	342	1,863

	比 率	大鳥	大泉	大針	本郷	名川	熊出	大網	東岩本	合計
1	玄関前・車庫前の雪かき	11.6%	13.6%	9.4%	16.6%	14.9%	14.7%	14.7%	14.6%	14.8%
2	屋根の雪下ろし	11.6%	20.0%	25.0%	22.0%	22.4%	22.0%	24.1%	19.9%	21.0%
3	除雪した雪の置き場所	4.2%	3.6%	3.1%	6.9%	7.1%	5.3%	2.6%	5.3%	5.5%
4	屋根から下ろした雪の処理(落雪式屋根含む)	11.6%	15.7%	18.8%	17.1%	13.9%	10.0%	17.2%	12.3%	14.5%
5	公道や施設駐車場の除雪作業	2.1%	1.1%	3.1%	1.3%	0.5%	4.7%	0.9%	2.6%	1.7%
6	雪の重みによる家屋の倒壊などの危険性	5.3%	8.2%	6.3%	9.3%	11.6%	12.0%	10.3%	9.9%	9.8%
7	吹雪の危険性(視界不良や吹きだまり)	6.3%	2.9%	6.3%	3.5%	4.3%	4.0%	0.9%	5.6%	4.0%
8	外出のしにくさ	5.3%	4.6%	0.0%	1.3%	3.3%	2.0%	0.9%	3.5%	2.8%
9	建物や植木などの雪囲い	6.3%	9.3%	6.3%	11.1%	8.3%	10.0%	6.9%	10.8%	9.5%
10	雪崩の危険性	8.4%	2.5%	3.1%	0.4%	0.3%	2.0%	0.9%	0.6%	1.3%
11	公共交通機関の遅れ	1.1%	0.7%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.9%	0.6%	0.4%
12	凍結の恐れ(水道管などの設備)	11.6%	6.1%	6.3%	2.9%	4.3%	4.7%	6.0%	4.7%	4.8%
13	落雪の危険性	4.2%	2.1%	6.3%	2.2%	1.8%	2.7%	5.2%	2.6%	2.6%
14	凍結による危険性(歩行・運転)	10.5%	9.6%	6.3%	4.9%	7.6%	6.0%	8.6%	7.0%	7.2%
合 計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

・回答比率が多かった項目に地区毎の偏りは見られず、上位から、屋根の雪下ろし、玄関前・車庫前除雪、屋根から下ろした雪の処理の順であった。

雪の「大変さ」について(自由記載分を集約し抜粋)

- 道路除雪による雪の塊は重く硬いので、高齢者や女性にとって雪かきは特に重労働である。
- 落雪式屋根から落ちた雪は大変硬く、排雪には重機等が必要である。
- 公民館などの雪下ろしや自治会の除雪当番が大変（公民館玄関・消火栓・ゴミステーション等）。
- 家庭用除雪機械による作業は、特に高齢者において事故等の危険性がある。
- 雪の対応に必要な経費が大変（雪囲い資材費、除雪機購入費、除雪機燃料代、屋根の雪下ろし委託費、消雪融雪等の設備費、電気料、燃料代など）。
- 大雪時は業者へ屋根の雪下ろしや除排雪等を依頼しても、忙しくてすぐに来てくれない。
- 雪囲いや積雪により、火災などの災害時に避難口の確保が難しい。

その他、雪に関すること(自由記載分を集約し抜粋)

- 道路除雪による「置き雪」が最小限になるような技術開発をしてほしい。
- 大雪の日は除雪回数を増やしてほしい。
- 屋根の雪下ろしに関する事故防止のため、命綱やアンカー等の設置を進めるべきである。
- 行政による補助金等を拡充してほしい。
 - ・空き家の雪下ろし支援
 - ・重機による除排雪の補助率アップと要件の緩和
 - ・除雪機購入及び修繕への助成
 - ・業者委託した屋根の雪下ろしへの助成
 - ・融雪設備導入への助成拡大
 - ・融雪、消雪道路の新設
 - ・雪囲い資材、除雪用品への助成
 - ・落雪式屋根への改修助成
 - ・防寒対策に係る助成（二重サッシ、雨戸等）
- 「おだがいさま除雪支援ネット」のような共助・公助の取り組みが全地域で必要である。
- 屋根の雪下ろしや除排雪を依頼できる業者、グループ、料金等の情報がほしい。
- 市の豪雪対策本部の設置が遅い。豪雪地域でありながら雪の対策が遅れている。
- 小・中学校の冬期間の通学は危険が多いため、スクールバスの利用をお願いしたい。
- 雪を産業に活かせるようになれば、若い人の働く場がもっと増えるのではないか。
- 雪の大変さが、転出・人口減少の大きな要因となっている。

総合計画後期基本計画 評価調書

(施策の成果指標 (KPI) の進捗状況)

担当部・庁舎・課室名

朝日庁舎総企課・市福課・産建課

1. 後期基本計画	大項目	7 地域の振興			
	中項目	(5) 朝日地域			
2. 施策の成果指標 (KPI) の実績	転出による世帯減少率				
	初期値	現状値	実績値	目標値	進捗評価(ABC)
	△2.3% (2017 年度・ 平成 29 年度)	△1.6% (2022 年度・ 令和 4 年度)	△2.6% (2023 年度・ 令和 5 年度)	△1.5% (2028 年度・ 令和 10 年度)	C
3. 施策の成果指標 (KPI) の分析	分析 (これまでの取組内容の効果または進展しなかった原因等)				
	成果指標である転出による世帯減少率は、下記により算出している。 算出式 (%) = (朝日地域から他自治体への転出数+朝日地域から鶴岡市内への転居数) / 年度末の朝日地域世帯数×100 2023 年度 (令和 5 年度) の減少率が▲2.6%で、令和 4 年度の▲1.6%よりも 1%増加した理由は、コロナ禍の影響が少なくなり、地域内の独居高齢者が市外に住む家族や市外の老人福祉施設への転出が増えたことにより、例年市外転出が 10 世帯未満であったものが、令和 5 年度は 23 世帯と前年に比べて 4 倍以上になったこと、さらには、独居高齢者の死亡による世帯数減が増加したことが大きな要因となっている。 <参考> ①朝日地域から他自治体への転出世帯数 令和 2 年度：6 世帯、令和 3 年度：8 世帯、令和 4 年度：5 世帯、<u>令和 5 年度：23 世帯</u> ②朝日地域から鶴岡市内への転居世帯数 令和 2 年度：13 世帯、令和 3 年度：13 世帯、令和 4 年度：15 世帯、<u>令和 5 年度：9 世帯</u>				
4. 施策の成果指標 (KPI) の達成に 向けた課題と今 後の取組	対応 (課題への対応や更なる推進に向けた今後の取組)				
	成果指標達成には朝日地域からの転出世帯を抑えるほか、地域全体の世帯数減少を抑えるために、朝日地域への転入世帯の増加を推進することも重要である。 転出世帯の抑制には、克雪支援や公共交通の利便性を高めるなど、中山間地域での定住環境の整備を進める一方で、大鳥地域や大泉地域への移住者もいることから、朝日地域で暮らす魅力の発信を強化し、転入世帯の増加を目指す。 <参考> ①他自治体から朝日地域への転入世帯数 (かたくり荘への転入を除く) 令和 2 年度：4 世帯、令和 3 年度：8 世帯、令和 4 年度：2 世帯、<u>令和 5 年度：13 世帯</u> ②鶴岡市内から朝日地域への転居世帯数 (かたくり荘への転居を除く) 令和 2 年度：9 世帯、令和 3 年度：10 世帯、令和 4 年度：7 世帯、<u>令和 5 年度：13 世帯</u>				

※進捗評価について (※現状値からの進捗)

『A』：目標値を達成した (実績値 ≧ 目標値)

『B』：目標値の達成に向け現状値から進展がある (現状値 < 実績値 < 目標値)

『C』：現状値から進展がない又は後退した (現状値 ≧ 実績値)

総合計画後期基本計画 評価調書

(施策の成果指標 (K P I) の進捗状況)

担当部・庁舎・課室名

朝日庁舎 産業建設課

1. 後期基本計画	大項目	7 地域の振興			
	中項目	(5) 朝日地域			
2. 施策の成果指標 (KPI) の実績	地域内経営耕地面積の確保				
	初期値	現状値	実績値	目標値	進捗評価(ABC)
	843ha (2015 年度)	780ha (2022 年度)	784ha (2024 年度)	820ha 以上 (2028 年度)	B
3. 施策の成果指標 (KPI) の分析	分析（これまでの取組内容の効果または進展しなかった原因等）				
	「森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興」については、地域内農産物や加工品などの生産流通体系の整備により、販路・ファンの拡大に一定の効果があったものの、コロナ禍による月山ワイン商品の販売不振やイベントの中止に加え、醸造用ぶどうの生産調整や高齢化による生産意欲の低下など、地域内の農業生産活動が縮小している。 中山間地型の複合経営を目指した取組に支援したが、高齢化による離農や後継者不足により経営体が減少し、個人から法人経営体へ耕作が移行されたものの、管理条件が不利な圃場への作付けが見送られるなど、耕作面積は減少している。 その一方で、中山間地域等直接支払交付金事業に新規に取り組む集落が現れたことにより、地域内経営耕地面積の実績値が改善された。				
4. 施策の成果指標 (KPI) の達成に 向けた課題と今 後の取組	対応（課題への対応や更なる推進に向けた今後の取組）				
	中山間地域における担い手農家の減少や高齢化の進行により、荒廃農地が増加しており、国土の保全、水源涵養等の多面的機能の低下が懸念される。耕作放棄地の発生を未然防止することにより多面的機能を維持し、将来にわたって農業生産活動を継続するため、広域化の取組により農用地等維持管理体制整備を図る。				

※進捗評価について (※現状値からの進捗)

『A』: 目標値を達成した (実績値 $\geq$ 目標値)

『B』: 目標値の達成に向け現状値から進展がある (現状値 $<$ 実績値 $<$ 目標値)

『C』: 現状値から進展がない又は後退した (現状値 $\geq$ 実績値)

総合計画後期基本計画 評価調書

(施策の成果指標 (K P I) の進捗状況)

担当部・庁舎・課室名

朝日庁舎 産業建設課

1. 後期基本計画	大項目	7 地域の振興			
	中項目	(5) 朝日地域			
2. 施策の成果指標 (KPI) の実績	朝日地域への観光入込客数				
	初期値	現状値	実績値	目標値	進捗評価(ABC)
	526 千人 (2017 年度)	268 千人 (2022 年度)	408 千人 (2023 年度)	530 千人 (2028 年度)	B
3. 施策の成果指標 (KPI) の分析	分析（これまでの取組内容の効果または進展しなかった原因等）				
	「自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興」については、豊かな自然や山岳信仰など多種多様な観光資源を組み合わせたイベント開催への支援や、観光客の二次交通を確保し、観光客の受入環境の整備を進めてきた。 令和2年度からのコロナ禍により、多くのイベントが中止または規模を縮小しての開催を余儀なくされ観光客数が大幅に減少した。実績値では回復傾向にあるものの、広範囲に点在する多様な観光資源の複合的な活用や人材育成の取組が十分とは言えず、課題となっている。				
4. 施策の成果指標 (KPI) の達成に 向けた課題と今 後の取組	対応（課題への対応や更なる推進に向けた今後の取組）				
	日本遺産の構成文化財である湯殿山や六十里越街道をはじめ、豊かな自然環境や食文化などの観光資源の保全とそれらを組み合わせた観光コンテンツの磨き上げを図り、SNS等による情報発信をさらに促進する。併せて、コロナ禍により変化した観光者ニーズをとらえた受入体制の整備及び二次交通の確立に向けた取組を進める。また、観光事業の新たな担い手として地域の若者や女性など、多様な人材の活用に向け、それらが活躍できる環境や役割づくりなど人材育成の取組を強化する必要がある。				

※進捗評価について (※現状値からの進捗)

『A』: 目標値を達成した (実績値 $\geq$ 目標値)

『B』: 目標値の達成に向け現状値から進展がある (現状値 $<$ 実績値 $<$ 目標値)

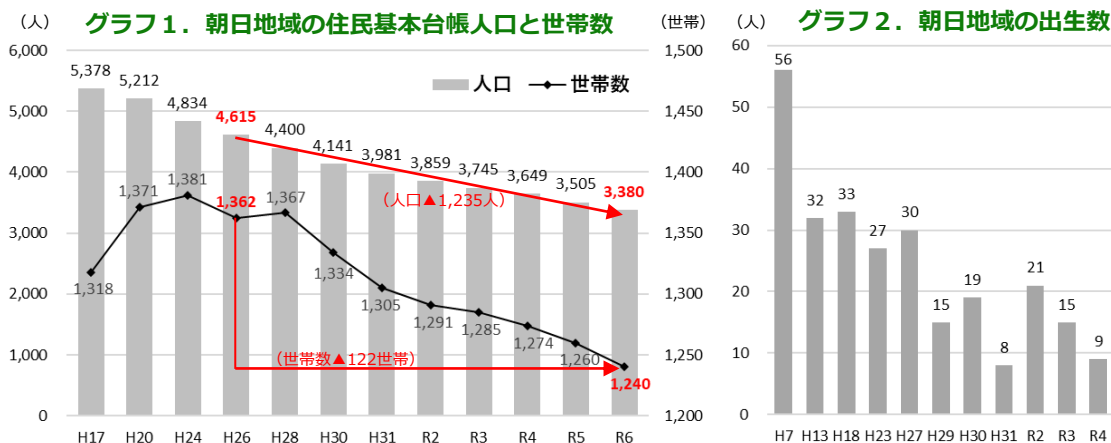
『C』: 現状値から進展がない又は後退した (現状値 $\geq$ 実績値)

現 状

1. 過疎化・少子高齢化による人口減少

◆10年間（H26→R6）で人口は1,235人減少、世帯数は122世帯減少…グラフ1

◆令和5年の出生数15人…グラフ2 →若者世代の減少により地域活力が低下



◆生産年齢人口の減少が深刻で共同作業の担い手不足

◆10年間で高齢化率が12.4ポイント上昇…表

→集落機能の維持が困難

◆農林業従事者の高齢化と後継者不足

→山林・農地の荒廃の心配、鳥獣被害の増加

表. 朝日地域の年齢3区分別人口・構成比

区分	平成26年3月末現在		令和6年3月末現在	
	人口	構成比	人口	構成比
0～14歳（年少人口）	444	9.6%	255	7.5%
15～64歳（生産年齢人口）	2,533	54.9%	1,505	44.5%
65歳以上（老年人口）	1,638	35.5%	1,620	47.9%
計	4,615	100.0%	3,380	100.0%

2. 豪雪地帯という厳しい定住環境

◆高齢化が進行し屋根の雪下ろし作業や家屋の維持管理が困難

◆豪雪を要因とする転出者が増加

課 題

- 地域や農・林・観光業を支える人材育成が急務
- 定住のための生活環境整備や地域・団体・行政との協働により地域を支える仕組みづくりが必要
- 地域の“強み”をさらに活かした産業振興が必要

【取組方針】中山間地域の暮らしを守り、支える取組を推進

暮らしを守る 〈定住対策〉

□ 中山間地域における定住環境の支援

暮らしを支える 〈産業振興〉

- 森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興
- 自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興

令和7年度 地域まちづくり未来事業

◎重点事業

暮らしを守る 〈定住対策〉

- 次世代へつなげる活力を育む地域コミュニティづくりの支援
 - ・朝日地域若者語らいの場ありのまま未来プロジェクト事業
 - ・大泉地域ビジョンスタートアップ支援事業
- 地域の実情や需要に応じた地域内交通の確保
 - ・朝日地域大鳥地区移動支援モデル事業
- 豪雪地帯における克雪対策への支援
 - ・朝日地域助け合い玄関前除雪支援事業
- 地域で支え合う福祉支援体制の充実
 - ◎かたくり温泉運営支援事業
 - ・朝日地域フレイル予防事業
- 中山間地域の課題解決に向けたデジタル技術の活用
 - ・朝日地域共創プロジェクト支援事業

暮らしを支える 〈産業振興〉

- 中山間地域における持続可能な農業経営への支援
 - ◎朝日地域拠点形成事業
- 農地・山林保全による農林業生産活動と農村集落機能維持
 - ・朝日地域山の恵み産地化事業
- 観光団体等との連携による地域資源活用の推進
 - ・大鳥池避難小屋衛星通信実証実験事業
 - ・朝日地域観光あいのりタクシー運行事業
 - ・六十里越街道魅力発信事業
 - ・桧原二ノ俣峠越山道復元事業

令和7年度 朝日庁舎主要事業

資料6

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
一般会計									
1	総務 企画課	2-1-1-190(朝日庁舎改築事業) 朝日庁舎改築事業	庁舎	364,553		305,900	50,000	8,653	新庁舎用備品の購入、付帯外構整備工事、既存車庫改修工事及び旧庁舎等解体工事等を実施する。
2	総務 企画課	2-1-2-550(広報広聴事業) 広報広聴事業	庁舎	172				172	地域内で行われている活動への理解を深めてもらい、積極的な参加を促すための取組の一つとして、地域振興カレンダーを作成し、周知を行う。
3	総務 企画課	2-1-5-65(旧大泉鉱山寿岡堆積場耐震対策事業) 旧大泉鉱山寿岡堆積場耐震対策事業	庁舎	16,500	13,253			3,247	大地震発生時における集積物の崩壊流出による河川及び農地の鉱害を防止するべく、対策工事实施に向けた調査等を行う。
4	総務 企画課	2-1-7-30(交通輸送対策事業) 交通輸送対策事業	庁舎	17,413			17,413		令和7年6月末に廃止される庄内交通の路線バス及び市営バスの代替として、定時定路線バスとデマンド交通を導入し、利用者の視点に立った地域内交通対策への支援を行う。
5	総務 企画課	2-1-7-175(地域振興懇談会運営事業) 朝日地域振興懇談会運営事業	本所	887			887		地域振興計画の推進を図るとともに、地域課題の解決や地域振興、活性化を図るため、広く地域住民の意見を聴取し市政に反映する。 (朝日庁舎分179千円)
6	総務 企画課	2-1-7-310(過疎対策推進事業) 過疎対策推進事業 (会計年度任用職員任用経費)	本所	6,237	6,237				集落支援員を配置し、集落点検を通じた現状把握と話し合いによる地域の将来像の共有を図りながら、課題解決に向けた具体的な取組への指導・助言を行う。(朝日地域は集落支援員1名配置)
7	総務 企画課	2-1-7-220(高等学校等生徒通学費支援事業) 高等学校等生徒通学費支援事業	本所	(市全体) 16,208				16,208	自己負担額上限を6万円として、高校等通学時にバス・JR定期券を購入する保護者への支援を行う。
8	総務 企画課	2-1-7-550(地域まちづくり未来事業) 朝日地域助け合い玄関前除雪支援事業	庁舎	330			330		広域コミュニティ組織による高齢者世帯等自力除雪が困難な世帯の玄関前除雪に係る経費について支援を行う。

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
9	総務 企画課	2-1-7-550(地域まちづくり未来事業) 若者語らいの場ありのまま未来プロジェクト 事業	庁舎	400			400		地域の若者が集い語らい、地域内外との交流活動を通して行う地域・人づくり事業への支援を行う。
10	総務 企画課	2-1-7-550(地域まちづくり未来事業) 朝日地域共創プロジェクト支援事業	庁舎	280			280		地域課題解決のために自治振興会が取り組む事業を支えるデジタル人材育成、デジタル講習会開催への支援を行う。
11	総務 企画課	2-1-7-550(地域まちづくり未来事業) 朝日地域大鳥地区移動支援モデル事業	庁舎	433			433		大鳥地区において、地区住民向けに試験的に実施する移動支援に対して支援する。
12	総務 企画課	※ 2-1-7-550(地域まちづくり未来事業) 大泉地域ビジョンスタートアップ支援事業	庁舎	545			545		地域ビジョンを具現化し、地域振興に資する取組を支援する。
13	総務 企画課	2-1-13-025(コミュニティセンター等管理運営事業) コミュニティセンター管理運営事業	庁舎	29,856			2,184	27,672	朝日中央・朝日南部コミュニティセンター、大網地区地域交流センターの維持管理、指定管理業務委託等
14	総務 企画課	2-1-13-030(地域コミュニティ推進事業) 住民自治組織総合交付金	庁舎	13,434				13,434	各自治会に対し、運営活動を支援するため、従前の行政運営補助金、駐在員報酬のほか、市の他の各種補助金を統合した総合交付金を交付する。
15	総務 企画課	2-1-13-030(地域コミュニティ推進事業) 広域コミュニティ組織運営・地域づくり交付金	庁舎	14,274				14,274	朝日中央・南部・東部地区の各広域コミュニティ組織の事業運営等に支援を行う。
16	総務 企画課	2-1-13-090(コミュニティセンター改修事業) コミュニティセンター改修事業	庁舎	31,500		31,500			朝日中央コミュニティセンター改修工事実施設計業務委託料 朝日中央コミュニティセンター図書館朝日分館空調設備更新工事
17	総務 企画課	2-1-15-040(タイ「子どもの村学園」国際交流事業) タイ「子どもの村学園」国際交流事業	庁舎	300				300	鶴岡・タイ「子どもの村学園」友好協会が主催する、タイ「子どもの村学園」国際交流事業に対し支援を行う。

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
18	総務 企画課	2-1-16-025(国内都市提携事業) ふるさと会支援事業	庁舎	403				403	首都圏庄内あさひ会の活動支援(補助金ほか)
19	総務 企画課	10-5-4-020(芸術文化振興事業) 芸術文化振興事業	庁舎	1,537			10	1,527	芸術鑑賞会、感性教育講演会、朝日芸術文化協会補助金、あさひ産業文化まつり補助金
20	総務 企画課	10-5-5-040(大鳥自然の家事業) 大鳥自然の家管理運営事業	庁舎	14,413			740	13,673	大鳥自然の家指定管理業務委託、施設修繕等
21	総務 企画課	※ 10-5-5-040(大鳥自然の家事業) 大鳥自然の家管理運営事業	庁舎	18,400		18,400			大鳥自然の家体育館屋根(3/4)の修繕
22	総務 企画課	10-5-5-105(旧遠藤家管理運営事業) 旧遠藤家住宅管理運営事業	庁舎	5,592			1,096	4,496	県指定文化財旧遠藤家住宅を維持管理保存し、公開により文化財保護の普及を図る。
23	スポー ツ課	10-6-1-30(健康・生涯スポーツ推進事業) 鶴岡市地域体育協会等育成補助会	本所	723				723	地域の種目別競技団体やコミュニティ組織等によって構成される地区・地域体育協会等は、住民参加のスポーツ行事の開催やチームづくり等を通して、スポーツ活動の啓蒙・普及の担い手となっており、その活動を支援する。(鶴岡市朝日スポーツ協会の運営支援)
24	スポー ツ課	10-6-1-35(総合型地域スポーツクラブ活動支援事業) 鶴岡市総合型地域スポーツクラブ活動支援事業補助	本所	924				924	総合型地域スポーツクラブの活動を通じて市民が自主的な市民スポーツの振興を図り、スポーツ文化の活性化による活力ある地域づくりを推進する。(あさひスポーツクラブの運営支援)
25	市民 福祉課	2-1-1-025(庁舎管理業務) 2-3-1-020(戸籍住民基本台帳事務) 朝日庁舎南出張所運営事業	庁舎	2,153			949	1,204	朝日庁舎から距離のある大鳥地区及び大泉地区における住民の利便性を確保するため、朝日庁舎所管業務の一部を取り扱う窓口を出張所として設置している。 なお、本施設は鶴岡市支所設置条例において規定する支所であり、鶴岡市国民健康保険上田沢診療所を併設している。

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
26	市民 福祉課	※ 2-3-1-045(窓口業務デジタル導入推進事業) 窓口業務デジタル導入推進事業	庁舎	3,368				3,368	マイナンバーカードを利用した証明書交付用の多機能端末(キオスク端末)を新庁舎内に設置し、市民窓口の改善と業務の軽減を図る。
27	市民 福祉課	3-1-4-020(老人クラブ活動助成事業) 老人クラブ活動助成事業	庁舎	524	256			268	老人クラブの活動費の一部を助成することにより、高齢者の福祉と介護予防、健康増進を図る。
28	市民 福祉課	3-1-4-050(高齢者等活動支援施設運営事業) 朝日高齢者等活動支援施設運営事業	庁舎	5,969			751	5,218	健康の里ふっくらの運営により、高齢者などの生きがいづくりや健康増進、世代間交流などの地域活動拠点とする。
29	市民 福祉課	3-1-4-115(高齢者施設運営事業) 朝日高齢者生活福祉センター運営事業	庁舎	4,891				4,891	冬期間などに在宅での生活が困難なひとり暮らし等高齢者に対し、一定期間、居住場所を提供し、併せて相談、見守り、配食等の生活支援を行う。
30	市民 福祉課	3-1-4-150(高齢者生活支援事業) 高齢者等雪下ろし費用補助事業	本所						自力で雪下ろしが困難な低所得高齢等世帯に対し、1回当たり16,500円を限度に補助する。予算は本所一本化となっている。
31	市民 福祉課	3-1-5-045(補装具給付事業) 補装具給付事業	庁舎	800				800	身体障害者の失われた身体機能を補完又は代替する用具である補装具の購入や修理費用を助成することにより、身体障害者の職業その他日常生活の能力向上を図る。
32	市民 福祉課	3-1-5-080(障害者通所交通費助成事業) 障害者通所交通費助成事業	庁舎	110				110	心身障害者の身体障害者施設、障害福祉サービス事業所、地域活動支援センターへの通所に要する交通費を助成することにより、心身障害者の社会復帰及び社会的自立を促進する。
33	市民 福祉課	3-1-5-110(地域生活支援事業) 日常生活用具給付等事業	庁舎	635				635	在宅で重度の障害を持つ方又は難病患者等の方に日常生活用具を給付することにより、金銭面での負担軽減を図るとともに、日常生活を営む上での不便を解消し、自立した生活を営むことを目的とする。
34	市民 福祉課	3-2-1-035(放課後児童対策事業) 放課後児童対策事業	本所						昼間保護者のいない家庭の小学校児童の育成指導に資するため、学童保育所の運営を補助する。 予算は本所一本化となっている。

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
35	市民 福祉課	3-2-2-020(子どものための教育・保育給付 事業) 保育所運営委託事業	庁舎	117,364				117,364	朝日保育園の管理運営について、指定管理者(社会福祉 法人朝日ぶなの木会)に委託する。 (令和5年度から5年間の指定期間)
36	市民 福祉課	3-2-3-045(児童福祉施設等改修事業) 児童福祉施設等改修事業	庁舎	410			410		児童の安全確保及び施設の長寿命化を図るため、朝日 保育園の施設修繕を行う。
37	市民 福祉課	3-2-3-080(子育て支援センター事業) 朝日子育て支援センター事業	庁舎	10,306	6,870			3,436	在宅で子育てをしている家庭を中心に、子育て支援事業・ サークル活動・各種講座の開催、遊び場の提供や育児相 談等の実施により子育て家庭等に対する育児支援の充実 を図る。
38	市民 福祉課	※4-1-1-125(かたくり温泉ぼんぼ施設管理事 業) かたくり温泉ぼんぼ施設管理事業	庁舎	3,124				3,124	当該施設の管理上必要な、修繕、点検、保守等を行う。
39	市民 福祉課	4-1-1-550(地域まちづくり未来事業) かたくり温泉運営支援事業	庁舎	10,500			10,500		かたくり温泉を運営する事業者に対し、温泉入浴事業に 係る費用の一部を補助する。
40	市民 福祉課	4-1-1-550(地域まちづくり未来事業) 朝日地域フレイル予防事業	庁舎	2,000			2,000		地域住民同士が支えあい、健康長寿の延伸とフレイル予 防事業を推進するため、事業に係る費用の一部を温泉施 設を運営する事業者に補助する。
41	市民 福祉課	4-2-1-030(公衆便所維持管理事業) 公衆便所維持管理事業	庁舎	1,024				1,024	公衆便所2棟(落合・大網)の維持管理を行う。
42	市民 福祉課	4-2-2-025(塵芥収集事業) 塵芥収集事業	本所						一般廃棄物の収集運搬業務を適正に実施する。 (全市事業としてR3より本所で一括委託)
43	市民 福祉課	4-2-2-020(ごみ減量・リサイクル推進事業) ごみ減量・リサイクル推進事業	庁舎	130			3	127	資源リサイクルステーション(2か所)を設置し、一般廃棄物 の減量及び再利用の促進を図る。

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
44	市民 福祉課	4-2-2-030(不法投棄等対策事業) 不法投棄等対策事業	庁舎	666				666	公道上の小動物の死骸を収集運搬し、住民の安全と衛生を確保する。(※予算額は全市分から朝日庁舎分を概算したもの。)
45	産業 建設課	2-1-16-025(国内都市提携事業) 墨田区交流事業	庁舎	1,397				1,397	友好協力都市である墨田区の「すみだまつり」、「雪まつり」、「交流都市紹介展」での市民による交流、農産物等の販売の支援、本市および朝日地域のPRを行う。
46	産業 建設課	6-1-3-085(地域計画推進事業) 地域計画推進事業	本所	(市全体) 663				663	策定した「地域計画」をさらに農地の集積・集約促進や担い手の経営強化を図るため、地域で話し合いを行い、地域計画の見直し(更新)を行う。
47	産業 建設課	6-1-3-055(鶴岡産農産物消費拡大事業) 月山ワインまつり運営事業	庁舎	360				360	朝日地域で生産される月山ワインの一層の普及、消費拡大を図る取組として、月山ワインまつりの開催を支援する。 月山ワインまつり運営事業補助金 360千円
48	産業 建設課	6-1-3-055(鶴岡産農産物消費拡大事業) 朝日産そば振興事業	庁舎	160				160	中山間地に適した土地利用型作物として作付を推進しているそばの消費拡大を図るため、「朝日産そばを広く周知する事業」に対し補助金を交付する。 朝日産そば振興事業補助金 160千円
49	産業 建設課	6-1-4-045(環境保全型農業支援事業) 環境保全型農業支援事業	本所	(市全体) 75,923	57,378			18,545	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動に対し、国・県と協調して支援する。
50	産業 建設課	※ 6-1-4-060(園芸作物生産支援事業) 朝日地域リンドウ実証栽培事業	庁舎	90				90	実証栽培として、リンドウ栽培に転換するための圃場を、対象地区の水稻生産者に提供してもらい、圃場改良、苗の購入、栽培に係る資材等の初期費用について支援する。
51	産業 建設課	6-1-4-170(農業災害防止・復旧支援事業) 農業用施設等除排雪支援事業補助金	本所	(市全体) 800				800	豪雪による農作業の遅れを防ぐため、管理団体が実施する農業用施設・樹園地・苗代の除排雪経費の支援を行う。
52	産業 建設課	6-1-4-550(地域まちづくり未来事業) 朝日地域山の恵み産地化事業補助金	庁舎	1,200			1,200		地域の特用林産物等の持続的な生産、流通を推進するため、産直あさひ・グーの、出荷困難な生産者からの集荷、市街地での移動販売、栽培技術研修の開催の取組、体験イベント等に対し支援する。

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
53	産業 建設課	6-1-4-550(地域まちづくり未来事業) あさひの特産応援事業補助金	庁舎	400			400		地域資源を生かした特産品の新たな創出、生産拡大、付加価値向上及び省力化による生産維持などにより、地域の活性化につながる取組に支援する。
54	産業 建設課	6-1-5-020(中山間地域等直接支払交付金事業) 中山間地域等直接支払交付金	本所	(市全体) 273,702	205,276			68,426	対象農地の関係者による集落協定の承認、並びに中山間地域の農業生産条件不利地において、5年以上農業を続ける農業者に対して協定に基づき交付金を交付する。(第5期:R02～R06)[R6実績:27団体100,548千円]
55	産業 建設課	6-1-5-045(施設管理事業) 施設管理事業(産直あさひ・グー)	庁舎	875			380	495	産直あさひ・グーの施設の劣化、故障の修繕及び建物の強度調査を行う。
56	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 鳥獣被害対策実施隊員報酬	本所	(市全体) 3,622				3,622	管内の猟友会が実施する有害鳥獣(サル・熊)の捕獲業務の報酬
57	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 鳥獣被害防止地域活動支援事業補助金	本所	(市全体) 1,000				1,000	地域が主体となって行う鳥獣被害防止対策の活動経費支援
58	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 有害鳥獣被害対策推進事業補助金	本所	(市全体) 3,600	1,800			1,800	農業者、営農組織等が行う鳥獣被害防止のための電気柵の導入経費支援 イノシシ夏季捕獲の経費加算
59	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 有害鳥獣対策事業補助金	本所	(市全体) 470				470	農作物被害防止を目的とした被害対策用器具の購入経費支援
60	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 鶴岡市鳥獣被害防止対策協議会補助金	本所	(市全体) 7,220				7,220	鶴岡市鳥獣被害対策協議会への補助 猟友会による巡回業務・追払い用火火の配布等
61	産業 建設課	※ 6-1-5-550(地域まちづくり未来事業) 朝日地域拠点形成事業	庁舎	610			610		産直あさひ・グーの移転を検討するにあたり、候補地の1つである「ふっくら」に隣接する「ぼんぼ」及び各種活動団体と施設利用について検討を行う。

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
62	産業 建設課	6-1-7-020(農業関連施設等維持管理事業) 農道維持管理事業	庁舎	626				626	上野山農道及び高速道路農道管理業務委託料
63	産業 建設課	6-1-7-020(農業関連施設等維持管理事業) 農道除雪業務委託事業	庁舎	1,960				1,960	雪による農作業の遅れを防ぐため、農道等の除雪を行う。
64	産業 建設課	6-1-7-020(農業関連施設等維持管理事業) 農道維持管理原材料支給事業	庁舎	1,200				1,200	集落管理農道補修用の砂利・コンクリートの支給
65	産業 建設課	6-1-8-020(多面的機能支払活動支援事業) 多面的機能支払交付金	本所	(市全体) 904,265	678,199			226,066	農村の高齢化・過疎化等の進行により、共同活動で支えられていた農用地・水路・農道等の多面的な機能の発揮に対し、地域の共同活動を支援し農業の多面的機能の維持・発揮を図る[R6実績:17団体28,932千円]
66	産業 建設課	6-2-2-085(企業の森づくり推進事業) 水源の森づくり事業	本所	103	103				「月山ダム水源地域ビジョン」の取組として水源の森づくり事業をノコトぶな公園等月山ダム周辺で実施(県みどり環境税交付金事業)
67	産業 建設課	6-2-2-090(森林環境教育推進事業) きのこ植菌体験事業	本所	87	87				きのこ植菌体験事業並びに楢木養生に関する講座を実施する。(県みどり環境税交付金事業)
68	産業 建設課	6-2-2-095(森林公園等施設管理事業) 古の里森林公園管理事業	庁舎	936				936	「古の里森林公園」の維持管理
69	産業 建設課	6-2-2-045(森林環境譲与税活用事業) 林道災害予防・維持管理事業	庁舎	3,114				3,114	市管理林道の草刈維持管理や路面補修に必要な原材料費
70	産業 建設課	6-3-2-20-1(水産業振興推進事業) 大鳥地域淡水活性化事業	本所	200				200	赤川漁協が行う大鳥池へのイワナ稚魚放流に対する支援

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
71	産業 建設課	7-1-4-020(観光一般事業) タキタロウ館管理運営事業	庁舎	1,395				1,395	タキタロウ館の管理運営委託料
72	産業 建設課	7-1-4-020(観光一般事業) あさひむら観光協会補助金	庁舎	3,280				3,280	観光協会への運営費補助金
73	産業 建設課	7-1-4-020(観光一般事業) 六十里越街道活用事業補助金	庁舎	900				900	六十里越街道を活用したイベント等の開催や案内板作成、環境整備に対する補助金
74	産業 建設課	7-1-4-020(観光一般事業) 六十里越街道地域連絡協議会負担金	庁舎	200				200	鶴岡市・西川町における六十里越街道を通じた広域連携事業(共同事業・広域観光推進等)に対する負担金
75	産業 建設課	7-1-4-030(観光地美化整備事業) 登山道、避難小屋等管理事業	庁舎	4,393			1,570	2,823	湯ノ沢岳登山道、摩耶山登山道、田麦俣登山道、大鳥池避難小屋、大鳥多目的広場等の施設管理及び修繕
76	産業 建設課	7-1-4-030(観光地美化整備事業) 国立公園内登山道維持補修管理事業	庁舎	1,499	1,499				国立公園内登山道の刈払い及び吊橋等維持補修
77	産業 建設課	7-1-4-030(観光地美化整備事業) 自整協朝日支部交付金	庁舎	523				523	自然公園保全整備促進協議会朝日支部交付金
78	産業 建設課	7-1-4-030(観光地美化整備事業) 以東岳避難小屋管理事業	庁舎	351				351	以東岳避難小屋の維持管理負担金として、山形県と同額を負担し、適切な維持管理を行う。
79	産業 建設課	7-1-4-040(まつり振興事業) タキタロウまつり運営事業補助金	庁舎	1,078				1,078	実行委員会が主催するタキタロウまつり運営費に対する補助金

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
80	産業 建設課	7-1-4-040(まつり振興事業) 月山あさひ雪まつり運営事業補助金	庁舎	192				192	実行委員会が主催する雪まつり運営費に対する補助金
81	産業 建設課	※7-1-4-550(地域まちづくり未来事業) 大鳥池避難小屋衛星通信実証実験事業	庁舎	820			820		大鳥池避難小屋の敷地内にStarlinkを設置する。
82	産業 建設課	7-1-4-550(地域まちづくり未来事業) 朝日地域観光あいのりタクシー運行事業	庁舎	850			850		あさひむら観光協会が朝日連峰登山客向けに運行する、あいのりタクシー運行事業への支援
83	産業 建設課	7-1-4-550(地域まちづくり未来事業) 六十里越街道魅力発信事業	庁舎	550			550		山船頭人の育成を行う「未来の山船頭人プロジェクト」、街道の認知向上のための「六十里越街道弁当の開発」などの経費
84	産業 建設課	7-1-4-550(地域まちづくり未来事業) 桧原二ノ俣峠越山道復元事業	庁舎	100			100		登山道の整備など登山者受け入れのための環境整備への支援
85	産業 建設課	7-1-5-055(月山あさひ博物館管理運営事業) 月山あさひ博物館管理運営事業	庁舎	14,564			28	14,536	月山あさひ博物館管理運営委託
86	産業 建設課	7-1-5-055(月山あさひ博物館管理運営事業) 月山あさひ博物館管理運営事業	庁舎	2,012			2,012		月山あさひ博物館施設の小規模修繕
87	産業 建設課	7-1-5-60(あさひ自然体験交流施設管理運営事業) あさひ自然体験交流施設管理運営事業	庁舎	15,481			186	15,295	R天国湯殿山スキー場等振興懇談会の費用弁償 土地借上料(スキー場、キャンプ場) 湯殿山自然体験グランドデザイン事業補助金
88	産業 建設課	7-1-5-60(あさひ自然体験交流施設管理運営事業) あさひ自然体験交流施設管理運営事業(投資事業分)	庁舎	38,000		38,000			湯殿山スキー場第1ロマンスリフトの改修工事 湯殿山スキー場ゲートシステム(ACS)の設置工事

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
89	産業 建設課	10-5-4-35(市指定文化財管理保存事業) あさひの名木保全事業	本所	71				71	所有者が樹木医の診断を受けて実施する樹勢回復などの 作業に対する支援
90	産業 建設課	8-1-1-030(高速道路関連施設維持管理事業) 朝日高速バスストップの維持管理事業	庁舎	735				735	高速道路を利用者が享受するため、バスストップ施設を設置し、清掃、照明等を提供する。
91	産業 建設課	8-2-2-020(道路維持事業) 市道維持補修・道路美化・草刈作業	庁舎	7,361	185			7,176	道路維持事業 ・パトロール委託(週一回の維持作業、災害調査等) ・市道草刈作業委託など
92	産業 建設課	8-2-2-020(道路維持事業) 交通安全施設整備・施設補修	庁舎	1,836		660		1,176	防護柵・区画線設置
93	産業 建設課	8-2-3-020(道路新設改良事業)(単独) 8-2-7-020(道路公共事業)(単独) 道路新設改良工事	本所	34,000	5,090	28,500		410	中台線道路改良工事 八久和線トンネル照明改良工事 泡滝大鳥線のり面対策詳細設計業務 下田沢大平線表層改良工事 トンネル・シェッド補修
94	産業 建設課	8-2-4-020(橋梁維持事業)(単独) 8-2-5-020(橋梁新設改良)(起債) 橋梁整備事業	庁舎	93,629	52,680	40,300		649	二児橋補修業務(木造吊橋床板補修)継続・庁舎 尾浦橋撤去工事 尾浦橋撤去に伴う電柱移転補償
95	産業 建設課	8-2-6-020(除雪対策事業) 市道除雪事業	庁舎	70,525	20,632			49,893	除雪業務に必要な車両機械整備、道路補修、目印設置 、道路除排雪:89.56km 施設除雪 52箇所
96	産業 建設課	8-2-6-030(克雪対策生活道整備事業補助金) 克雪対策生活道整備事業	庁舎	250				250	朝日地域内で除雪路線から家屋まで遠く除雪作業が困難 な状況に、道の舗装、機械購入等整備に対する補助金を 交付する。補助金上限:250千円
97	産業 建設課	8-3-2-025(ダム対策費) ダム対策事業	庁舎	3,231			660	2,571	ダム公園内トイレ清掃、樹木管理事業、除草委託、ダム周 辺整備事業、緑地管理

※印は「新規事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
98	産業 建設課	8-5-3-025(農村公園管理費) 農村公園管理事業	庁舎	1,069				1,069	農村公園7箇所管理業務委託ほか
99	産業 建設課	8-7-1-035(克雪タウン計画促進事業) 克雪住宅整備支援事業補助金	庁舎	500	225			275	耐雪、融雪、落雪型等住宅整備に対する支援補助金(補助金上限:500千円)
100	産業 建設課	11-2-1-020(市単独災害復旧事業) 市単独災害復旧事業	庁舎	10,596				10,596	市道、河川の小規模な災害が発生した際、市単独予算により災害復旧を行う。
国民健康保険特別会計									
1	市民 福祉課	直営診療施設勘定	庁舎	47,811	4		9,587	38,220	国保直営診療施設として上田沢診療所及び大網診療所を管理・運営し、無医地区における医療の確保及び地区住民の健康保持増進に寄与する。
介護保険特別会計									
1	市民 福祉課	3-5-2-030(家族介護者支援事業) 家族介護者交流支援事業	庁舎	255			255		要介護等の高齢者を介護している家族等を対象に、介護者同士の交流・介護に関する相談・学び合いの機会を設けることにより、家族介護者の精神的負担の軽減を図り、支援する。

【朝日庁舎】小規模修繕事業 令和7年度予算調書

単位:千円

款 項 目	事 業 名 称	事 業 の 概 要	予 算 額	
2-1-1-25-59	庁舎管理業務	朝日庁舎施設修繕	300	※
		朝日庁舎南出張所外部コーキング修繕	99	
		朝日庁舎南出張所施設修繕	850	
2-1-5-20-59	市有財産管理事業	旧本郷保育園天井及び屋根修繕	990	
2-1-13-25-59	コミュニティセンター等管理運営事業	南部コミュニティセンター駐車場舗装修繕	1,268	※
		各コミュニティセンター等施設修繕	300	
3-1-4-50-59	朝日高齢者等活動支援施設運営事業	健康の里ふっくら施設修繕	715	※
3-2-3-45-59	児童福祉施設等改修事業	朝日保育園施設修繕	410	※
6-1-5-45-59	施設管理事業	産直あさひ・グー施設修繕	380	※
7-1-4-30-59	観光地美化整備事業	大鳥多目的運動広場施設修繕	600	※
		大鳥池避難小屋施設修繕	970	※
7-1-5-55-59	月山あさひ博物村管理運営事業	月山あさひ博物村転落防止柵修繕	410	
		月山あさひ博物村駐車場舗装修繕	1,602	
10-5-5-40-59	大鳥自然の家事業	大鳥自然の家施設修繕	250	※
10-5-5-105-59	旧遠藤家管理運営事業	旧遠藤家住宅来館者用トイレ洋式化	623	※
		旧遠藤家住宅施設修繕	233	
	合 計		10,000	

※枠配分

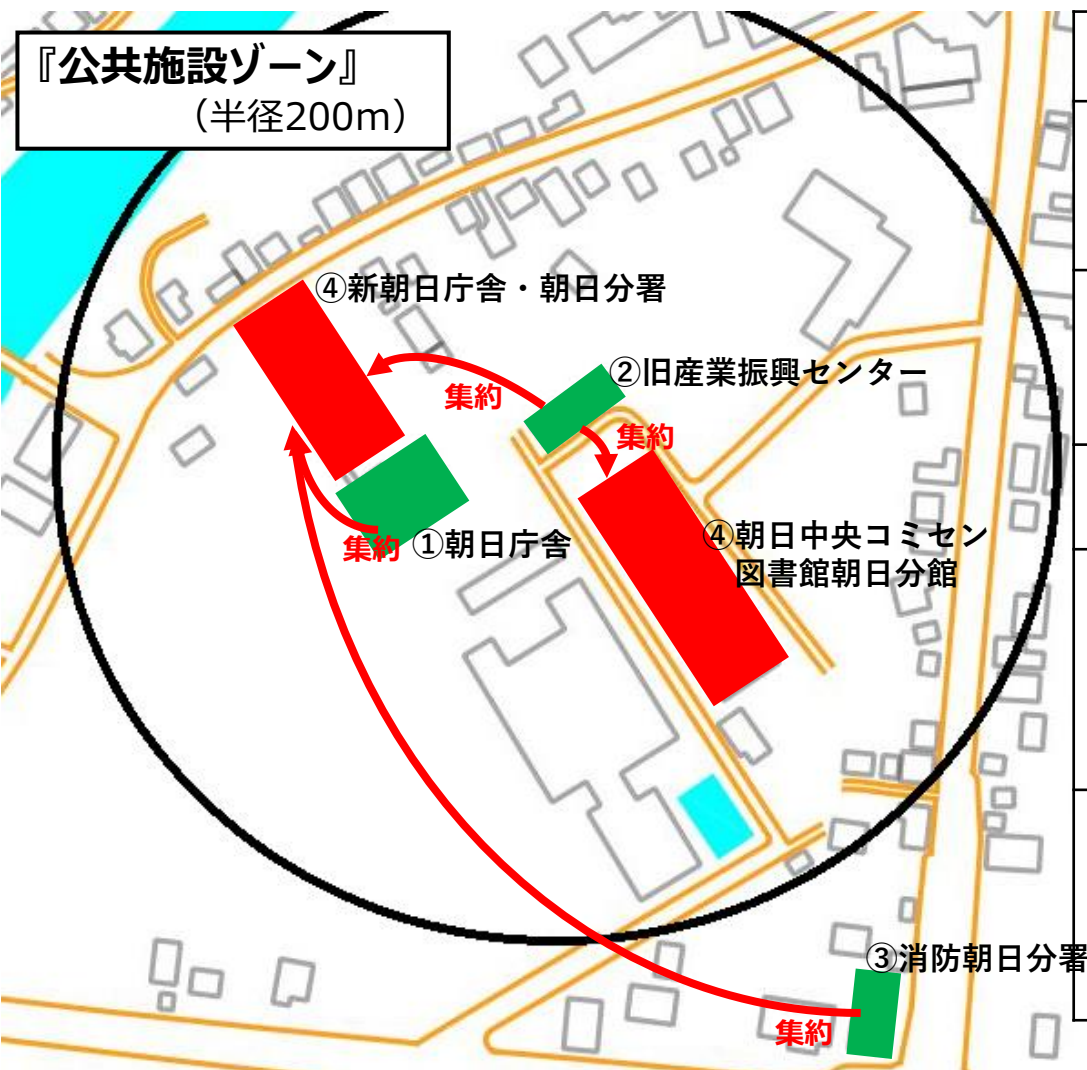
・令和7年度当初予算段階での実施予定事業であり、緊急修繕や修繕金額に変更が生じた場合は、事業内容を変更して修繕を行う場合があります。

朝日地域中心部の再整備

令和7年3月17日
朝日地域振興懇談会

- 朝日庁舎・朝日分署・旧産業振興センターは解体し、新庁舎・消防分署に機能を統合。
- 朝日中央コミセン・図書館朝日分館は、二次避難所、地域住民の活動拠点としての機能維持のため長寿命化に向けて大規模改修。

『公共施設ゾーン』
(半径200m)



番号	施設名	機能 ＜スケジュール＞
①	朝日庁舎 (S45年建築)	庁舎事務所 包括支援センター 社会福祉協議会 ＜令和7～8年度 解体＞
②	旧産業振興センター (S49年建築)	出羽商工会朝日支部 出羽庄内森林組合 林野庁東北森林管理局 ＜令和7～8年度 解体＞
③	消防朝日分署 (S49年建築)	消防施設 ＜令和7年度 解体＞
④	新朝日庁舎・朝日分署	庁舎事務所・消防施設の合築 時間外行政窓口業務(新規) 包括支援センター 社会福祉協議会 出羽商工会朝日支部(新規) ＜令和7年6月 供用開始＞
⑤	朝日中央コミセン (S58年建築) 図書館朝日分館	集会施設 二次避難所 図書館朝日分館 学童保育所 出羽庄内森林組合(新規) ＜改修を計画＞

朝日庁舎・朝日分署の再整備

新朝日庁舎
コンセプト

未来につながる × つなげる 庁舎

<新庁舎の機能>

- ①消防朝日分署と合築により庁舎職員と消防署員との連携を図り、防災拠点化を推進
- ②地域交通の接続（乗り継ぎ）機能、朝日観光の玄関口
- ③勉強や仕事、打合せなど誰でも予約無しで利用できるスペースを提供
- ④各種団体との連携（包括支援センター、社会福祉協議会、出羽商工会朝日支部が入居）
- ⑤デジタル技術を活用し、遠隔地在住者や高齢者等に寄り添った分かりやすい窓口機能



朝日庁舎・朝日分署の再整備

1階平面図

○事務室(市民窓口)

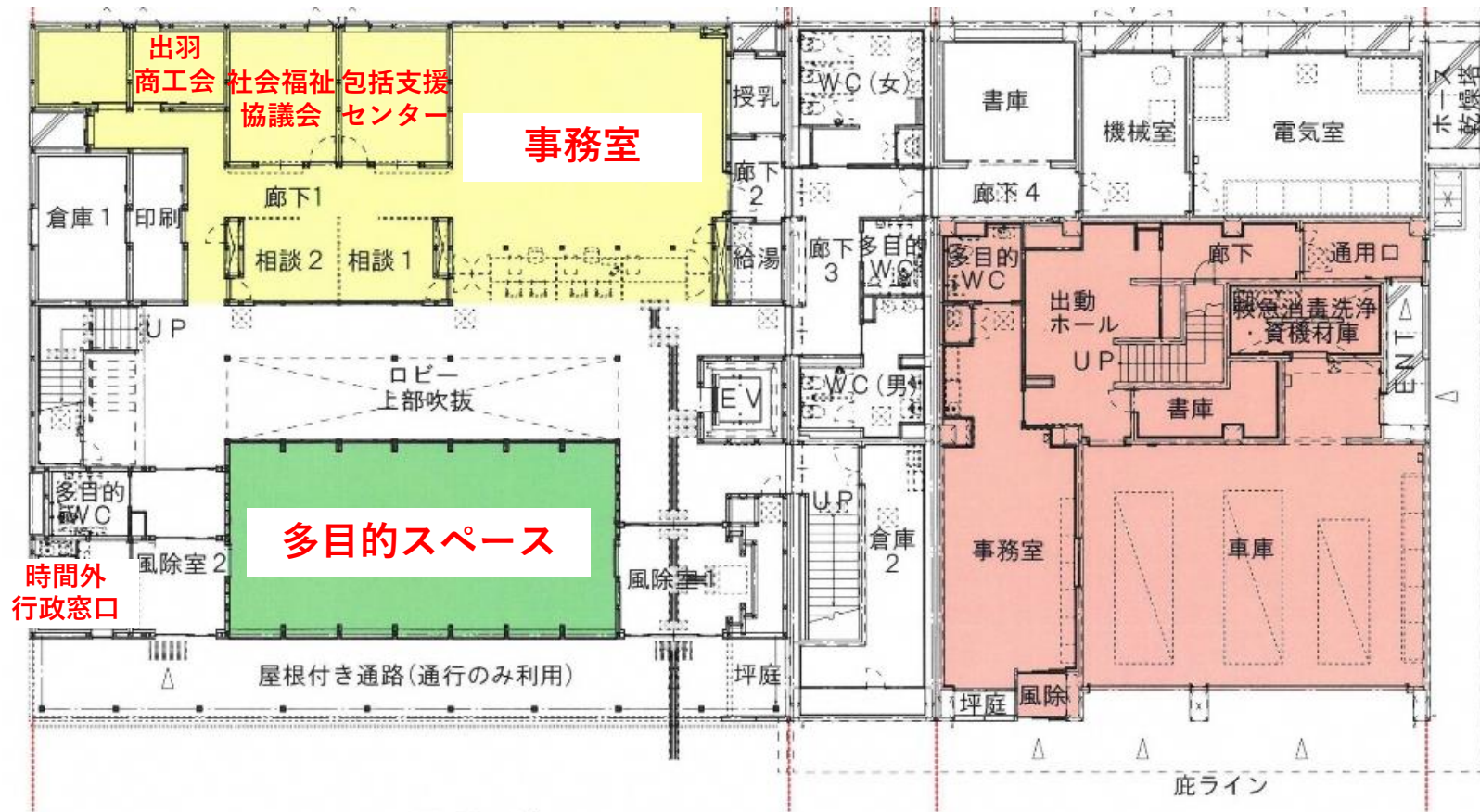
○出羽商工会朝日支部

○包括支援センター

○多目的スペース

○社会福祉協議会

○時間外行政窓口



■ 凡 例

■ 庁舎(執務スペース)

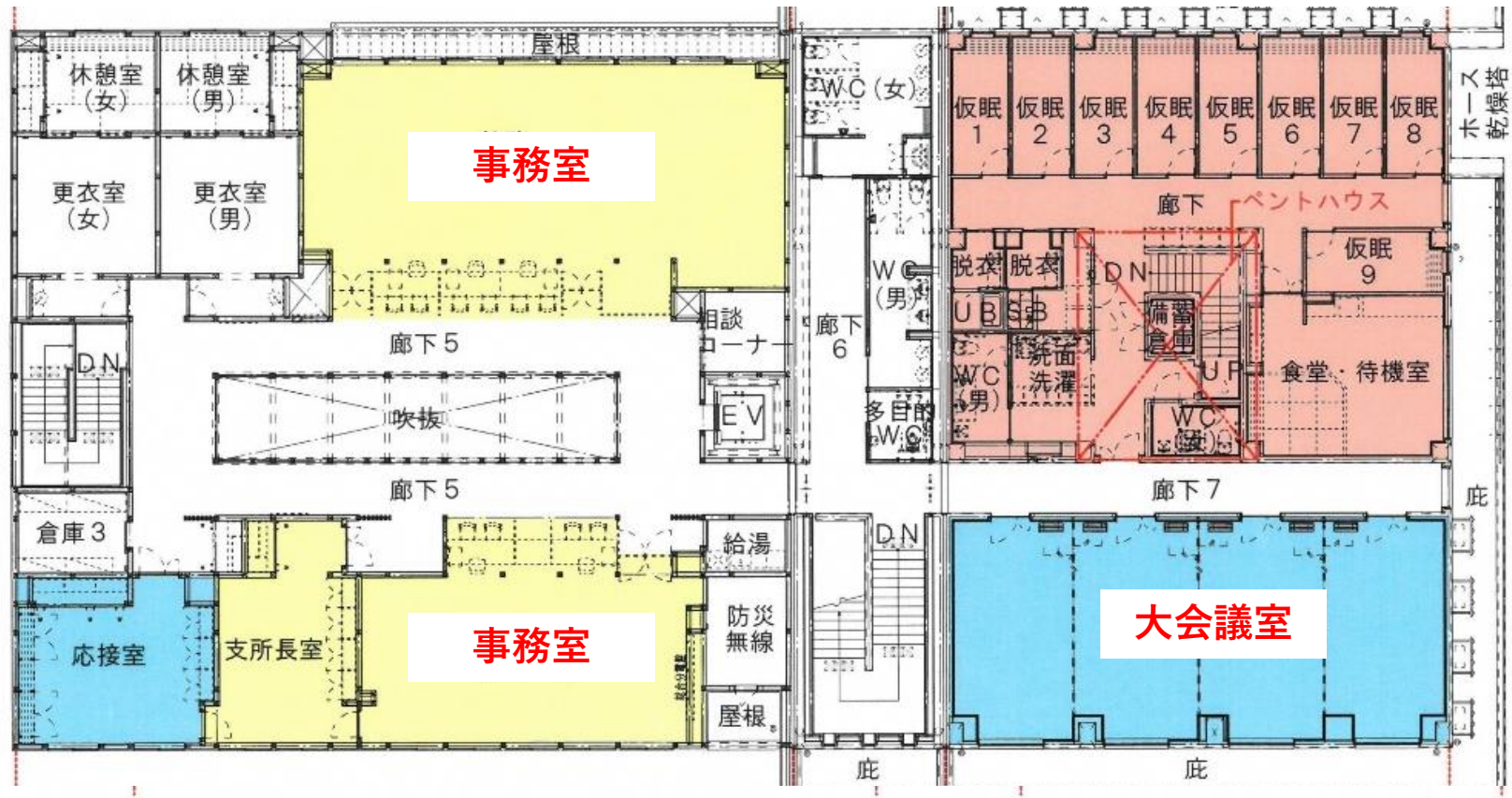
■ 庁舎(多目的スペース)

■ 消防エリア

朝日庁舎・朝日分署の再整備

2階平面図

○事務室 ○大会議室



■ 凡 例

■ 庁舎(執務スペース)

■ 庁舎(会議室等)

■ 消防エリア

朝日庁舎・朝日分署の再整備

■福祉行政のワンストップ窓口

市民窓口と福祉団体が連携した
福祉サービスの提供



タブレット端末を活用しながら、高齢者等に寄り添った
分かりやすい窓口機能（書かない申請）

朝日庁舎・朝日分署の再整備

■Wi-Fi完備のフリー空間「多目的スペース（81.15㎡）」

用途：路線バスやデマンドカーの停留所
バス乗継ぎのための待合室
勉強や交流スペースとして開放
観光客への情報発信

設備：大型モニター
セブン銀行ATM
自動販売機
各種パンフレット

利用：平日6:30~20:00
土日祝8:30~20:00



※地域から愛称募集

1階室内完成予想図

朝日庁舎・朝日分署の再整備



令和7年2月28日現在

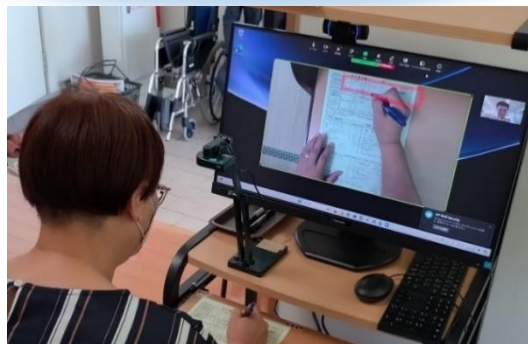
令和7年6月下旬…内覧会開催
6月30日(月)…開所

朝日地域におけるデジタル化の取組

- ・朝日地域では他地域に先行して行政サービスデジタル化の取組が始まっています
- ・窓口で操作方法をお手伝いしますので、不慣れな方も安心してご利用できます

●遠隔行政システム

大網診療所・南出張所



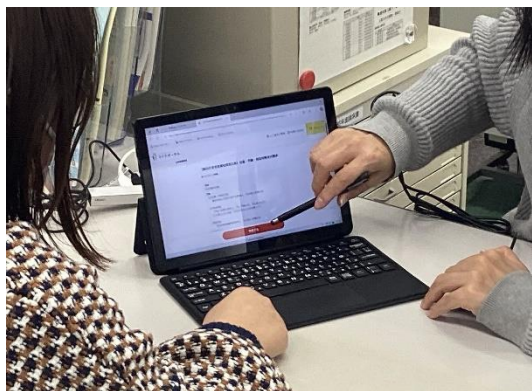
遠隔行政
システム

職員とパソコンの画面越しに対話しながら行政手続きができます

朝日庁舎



●電子手続き用タブレット端末



タブレット端末にマイナンバーカードをかざすことで、申請書に住所、氏名、生年月日等が自動的に印字されます(書かない申請)

●セブン銀行ATM端末



電子マネーのチャージのほか、マイナンバーカードへの健康保険証利用の申込ができます

地域まちづくり未来事業（朝日地域） かたくり温泉運営支援事業

令和7年3月17日
地域振興懇談会資料
朝日庁舎市民福祉課

R6. 4月からNPO法人こみっとAFCによる営業スタート！ 温泉施設を活用した事業へ支援しています

かたくり温泉ぼんぼ



●温泉入浴事業



健康増進
コミュニティ形成

●フレイル予防事業



健康寿命延伸
支え合いの地域づくり推進

●地域振興に資する事業

隣接する「健康の里ふっくら」を一体的に活用



地域資源活用
交流人口拡大

「健康の里ふっくら」の活用検討について

令和7年3月17日
地域振興懇談会資料
朝日庁舎市民福祉課

「ぼんぼ」を含めた一体的活用による地域拠点施設の機能充実を検討します



こどもの遊び場整備



※イメージ

こどもから高齢者まで
多世代交流の場づくり(屋内外)



健康の里ふっくら

相乗効果による地域内外の利用者拡大



フレイル予防事業

地域資源(施設・団体)活用による
地域包括ケアシステムの構築



産直機能

- ・地域特産品の生産・販売の仕組みづくり
- ・特色ある食文化の継承、情報発信



イベント開催

テントサウナ
チームWaGeShoと連携

朝日中央地区自治振興会との
地域振興に資する事業の連携



＜事業概要＞

かたくり温泉「ぼんぼ」については、令和5年度のトライアル事業を経て、令和6年度にオープンしている。
産直あさひ・グーについて「ふっくら」に移転する方向で、あさひ村直売施設管理運営組合と協議を開始した
ことに伴い、隣接する「ぼんぼ」及び現在「ふっくら」で活動している団体を含めて検討、皆が使いやすい施設
にするため、屋内・屋外の整備を行い、賑わいづくりを支援する。令和7年度、基本構想を策定する。



「産直あさひ・グー」

R5年度入込数 125.9千人



「ふっくら」

R5利用者数 5.1千人



かたくり温泉「ぼんぼ」

R6年度入込予想 42.5千人

＊ 利用する ＊
＊ イメージ ＊

＊ 産直施設 移転オープン
地元の野菜・特産品の販売
食堂など

＊ かたくり温泉「ぼんぼ」
ちょっと温泉で
ゆっくりしていこう

＊ 子供の頃から利用している
なじみの施設として
若者が利用するハードル
は低くなる

＊ 子供の遊び場
乳幼児健診・離乳食作り講座
未満児遊びの場を定期開催中

＊ インクルーシブな遊び場
さまざまなニーズや行動に
配慮した遊具等の設置

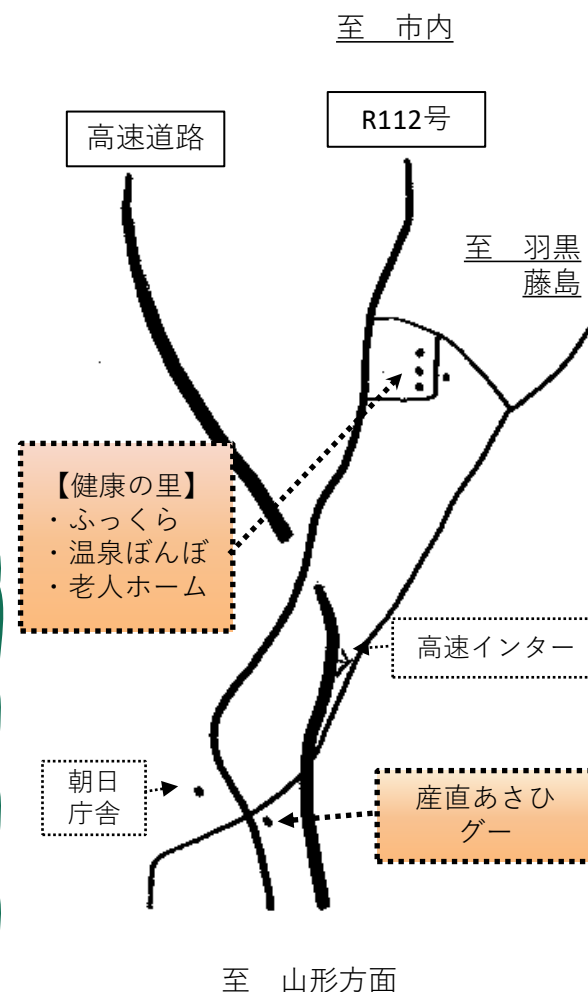
＊ 雨天・雪など
外遊びできないときに利用

＊ 田舎の台所
「オープンキッチン」
笹巻・とちもちなど伝統食
継承のための体験キッチン
食生活改善推進委員会の利用

＊ 高齢者 集いの場
老人クラブが定期的に利用中
軽スポーツなど週1回開催

＊ 高齢者福祉施設での活用
隣接施設の入所者数128床
外出コースとして最適
気軽に車椅子でも利用可

＜周辺位置図＞



湯殿山スキー場 R天国

令和7年3月17日
朝日地域振興懇談会
朝日庁舎産業建設課

鶴岡を代表する冬季観光施設を目指します



来場者数

- ・R4 27,200人
 - ・R5 33,700人
- 来場者の4割は県外から



◆パークデザイナーが造成する「R天国」

◆唯一無二のスキー場へ

湯殿山から飛躍する

湯殿山スキー場がホームゲレンデの子供たちの活躍 (R6)

○山形県中学校スキー大会

・男子 GS1位2位・SL2位3位 ・女子 GS1位・SL1位・2位

○東北中学校スキー大会

・男子 SL3位 ・女子 GS3位・SL1位

○全国中学校スキー大会

・男子 SL7位 ・女子 SL5位

○山形県技術選手権大会

・女子 1位 (2連覇)

施設整備状況

○第2ロマンズリフト更新 (R4)

○駐車場一部舗装 (R5)

○圧雪車更新 (R6)

○駐車場全面舗装 (R6)

